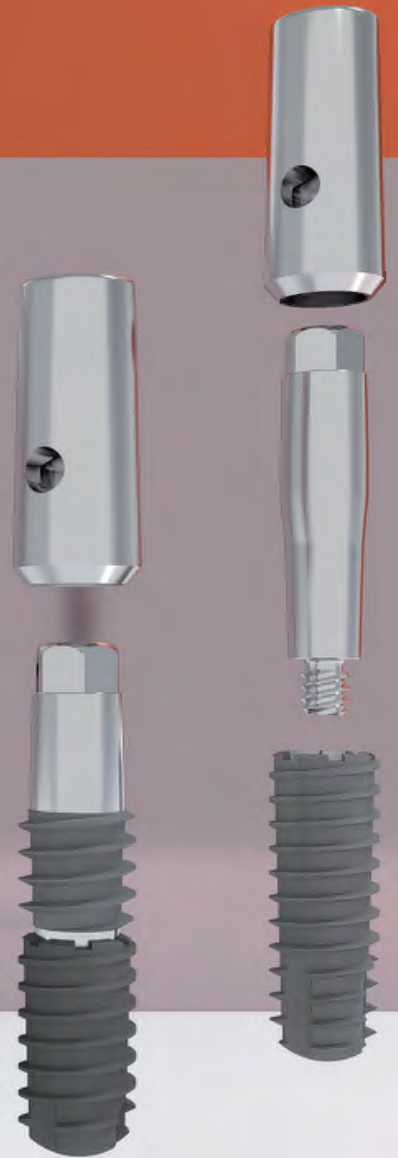


IT[®]IMPLANT



IT-SE Implant System General Catalog
ITS Implant System General Catalog



*Design of IT Implant comes from Social challenges
of Patients and Dentists.*

IT Implant System

Intelligent Simplicity

IT-SE Implant・ITS Implantは、飯島先生による長年の臨床経験に基づく独自の研究開発から、口腔内の経年的変化に対応できる予知性が高いエクスターナルテーパーロック型インプラントです。



材質：医療用64チタン合金（Ti6AL-4V）



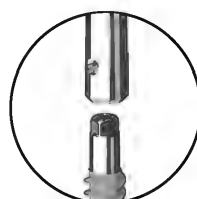
より細く・強く

医療用チタン合金の採用により高強度に



あらゆる骨質へ

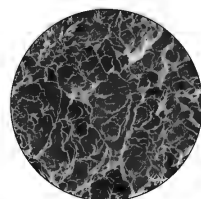
豊富なサイズバリエーションと術式



インプラント周囲炎のリスク軽減

強固なエクスターナルテーパーロック構造

SURFACE



SAG

最適な表面性状

SAG Surfaceが早期の骨形成、
強固な骨結合を実現



BiO

薄膜ハイドロキシアパタイトコーティング

独自の技術である熱分解法
による薄膜HAコーティング技術

CONTENTS

IT Implant System の概要	2
IT-SEインプラント 関連製品ラインナップ	3 . 4 . 5 . 6
IT-SEインプラント ドリルスケジュール	7 . 8
IT-SEインプラント 術式	9 . 10 . 11 . 12 . 13 . 14 . 15 . 16
IT-SEインプラント 注意事項	17
ITSインプラント 関連製品ラインナップ	18 . 19 . 20 . 21 . 22 . 23
ITSインプラント ドリルスケジュール	24 . 25 . 26
ITSインプラント 術式	27 . 28 . 29 . 30 . 31 . 32 . 33 . 34 . 35
ITSインプラント 注意事項	36

サイズラインナップ



IT - SE Implant



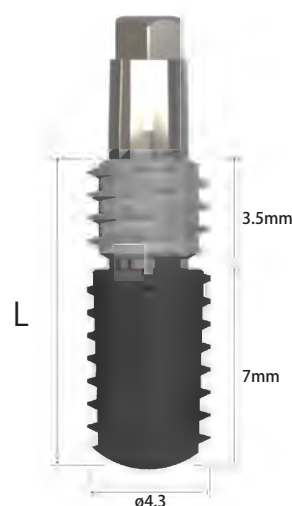
IT - SEフィクスチャ

材質：チタン合金 γ 線滅菌済み



IT - SEフィクスチャ 1 ø3.5 NC

骨内長(L)	商品コード
10.4mm	IEF35NC-00110



IT - SEフィクスチャ 1 ø4.3 RC

骨内長(L)	商品コード
10.85mm	IEF43RC-00110



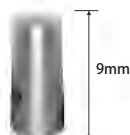
ITアバットメント

材質：チタン合金 (未滅菌)

E Engage Type

単冠修復における位置決めの6角インデックスと回転防止機構を付与

ø2.8ストレートアバットメント1.3°



ITA28TS-E1090

ø2.8アングルアバットメントA



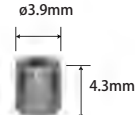
ITA28TL-AA09E

ø2.8アングルアバットメントB



ITA28TL-AB09E

ø2.8ヒーリングキャップ



ITA28TC-4300E

ø2.8スクリュー固定
ストレートアバットメント(E) H9
(ø2.8アバットメントスクリュー付属)



ITA28SC-S009E

NE Non Engage Type

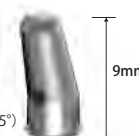
インデックスが付与されていない連結修復物専用のアバットメント

ø2.8ストレートアバットメント1.3°



ITA28TS-N1090

ø2.8アングルアバットメントA



ITA28TL-AA09N

ø2.8アングルアバットメントB



ITA28TL-AB09N

ø2.8ガムフォーマーキャップ ø5.6



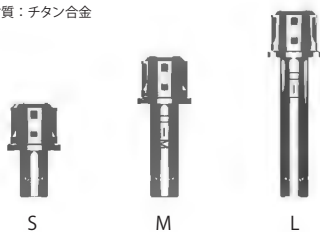
ITA28GC-5650N

ø2.8アングルアバットメントは15°の傾斜を付与しております。また操作性、及び審美性を考慮しAは屈曲側にBは伸展側にリムーバーホールを設けております。

ツール一覧

IT埋入ツール

材質：チタン合金



サイズ (全長)	商品コード
S (14mm)	ITIT-RA141
M (21mm)	ITIT-RA211
L (28mm)	ITIT-RA281

ITパラレルツール

材質：ステンレス鋼

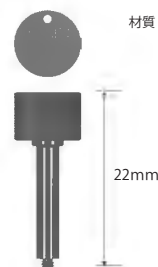


ITインプラントを平行に埋入するための補助ツールです。
インプラント間距離に合わせてサイズ (D) を3種類から選択可能です。
ITツイストドリルø2.2を使用します。

サイズ (D)	商品コード
7.0mm	ITPT-00700
7.5mm	ITPT-00750
8.0mm	ITPT-00800

ITヒーリングキャップホルダー

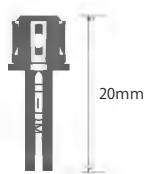
材質：ステンレス鋼



商品コード
ITCH-00001

ITディセクター

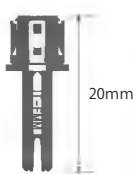
材質：チタン合金



商品コード
ITDC-00200

ITフライスマイル

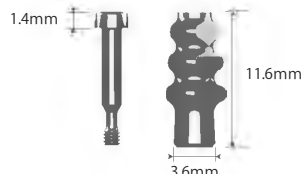
材質：ステンレス鋼



商品コード
ITFM-RA200

IT印象コーピング

材質：チタン合金



商品コード
ITIC-00112

ITレプリカ

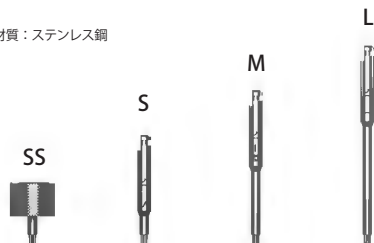
材質：チタン合金



商品コード
ITRP-00151

3-Lobe ドライバー

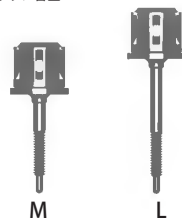
材質：ステンレス鋼



	サイズ (全長)	商品コード
ハンドタイプ	SS (11mm)	IT3L-HD110
	S (20mm)	IT3L-CA190
コントラタイプ	M (28mm)	IT3L-CA270
	L (36mm)	IT3L-CA350

ITリリース ドライバー

材質：チタン合金



サイズ (全長)	商品コード
M (20mm)	ITRD-RA200
L (25mm)	ITRD-RA250

クラウンリムーバー

材質：ステンレス鋼



商品コード	商品コード
ITCR-HD002	ITCR-CA211

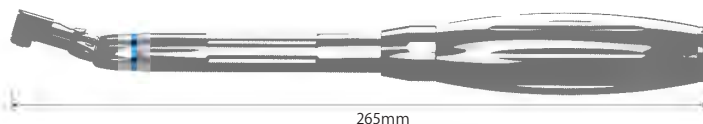
ITマレットガイド

材質：ステンレス鋼 / PEEK樹脂



商品コード
ITMG-00000

ITハンドコントラ

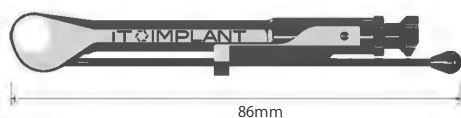


商品コード
ITHD-26500

ITコントラクラウンリムーバーを装着し、アバットメント及び補綴物を容易に取り外すことができます。

ITトルクラチェット S

材質：ステンレス鋼



商品コード
ITTR-10000

IT - SE / ITS ツールケース

材質：樹脂

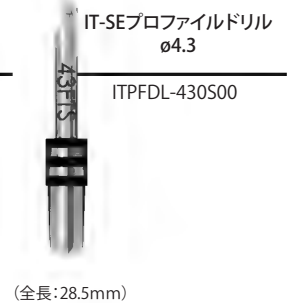
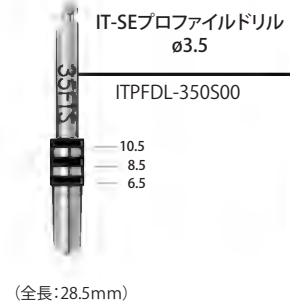
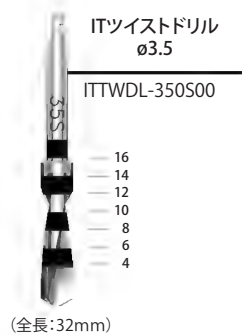
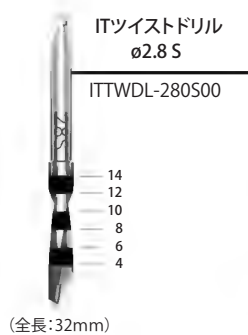
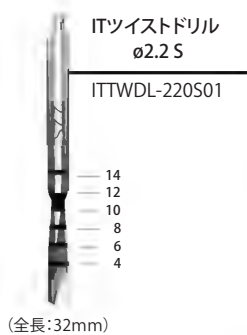
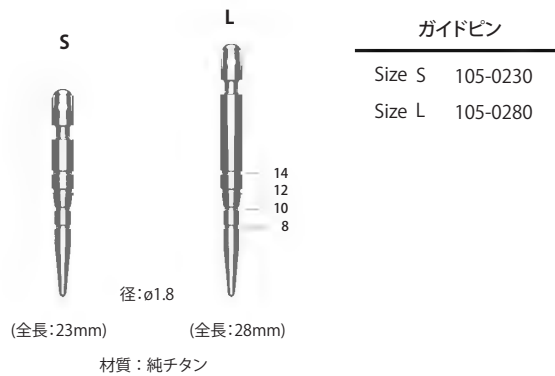
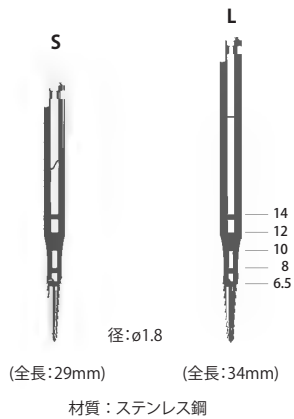


商品コード
ITSC-01000



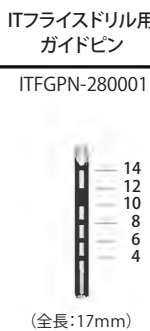
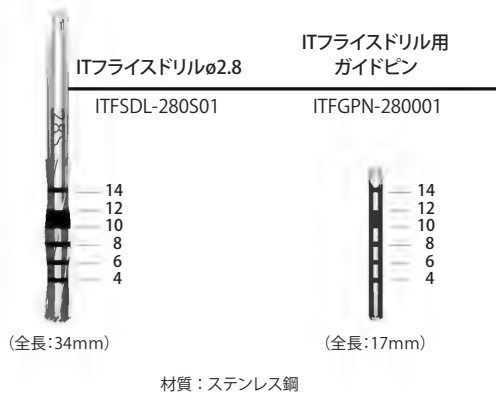
寸法: W203×D142×H62 (mm)

ITインプラントドリル

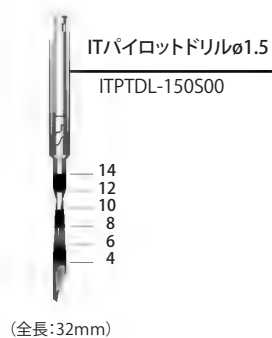
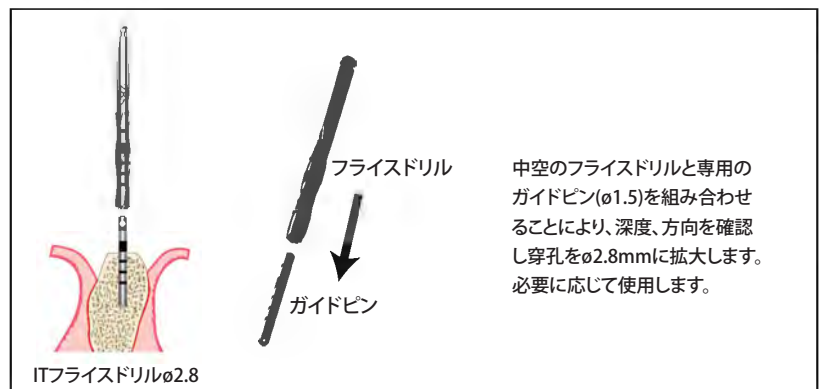


材質: ステンレス鋼

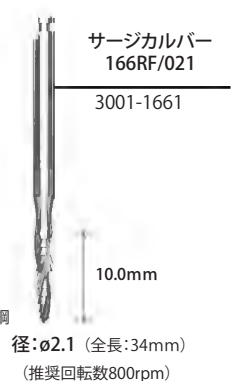
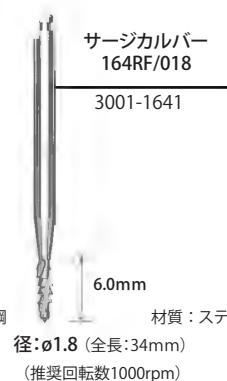
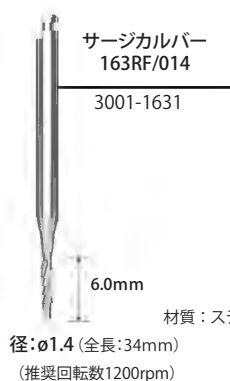
材質: ステンレス鋼



材質: ステンレス鋼



材質: ステンレス鋼



材質: ステンレス鋼

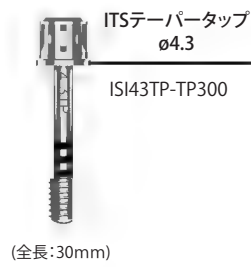
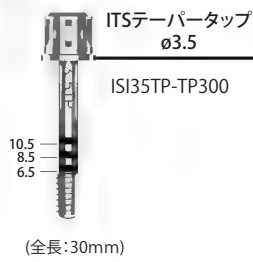
材質: ステンレス鋼

起始点の形成と埋入孔の拡大を行います。
必要に応じて使用します。(推奨回転数1300rpm以下)

埋入孔の形成や角度修正などの際に利便性の高いドリルです。
必要に応じて使用します。

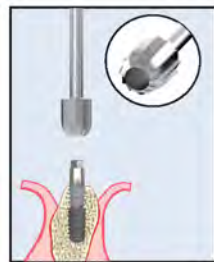
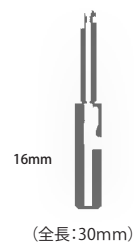
ITSタッピングインスツルメント

材質：チタン合金



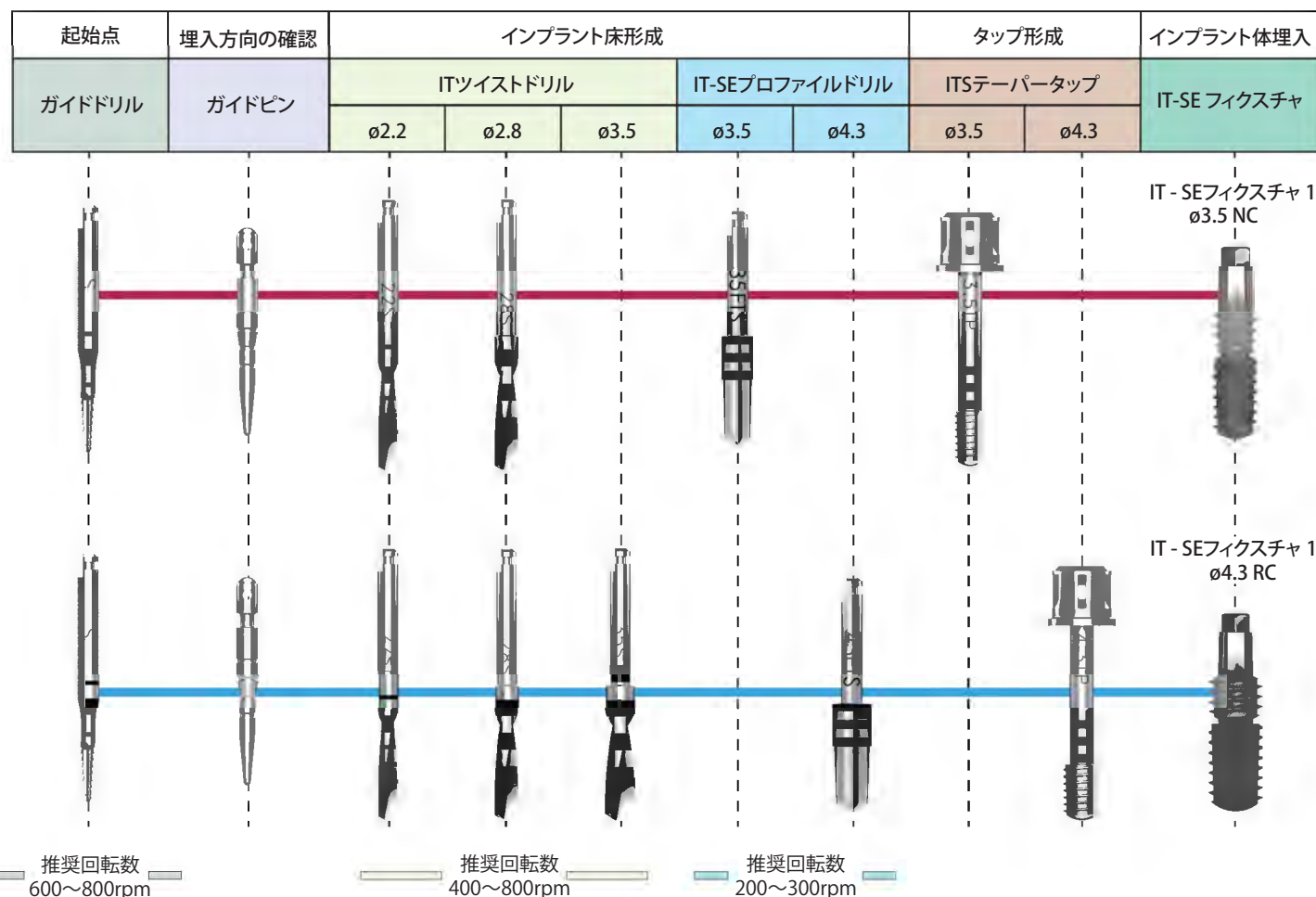
ボーンミル

材質：ステンレス鋼

ドリルエクステンション
150-0003

材質：ステンレス鋼

IT-SEインプラント ドリルスケジュール



ガイドドリル

マーキングとガイドを兼ねたドリルです。本ドリルを使用しガイドホールを形成するとともに皮質骨の厚みと海綿骨の骨質の評価を行います。骨片で目詰まりしやすいので十分な注水が必要です。

ガイドピン

ガイドドリルの使用後、意図した方向にホール形成がされているかの確認に用います。

ITツイストドリルø2.2、ø2.8、ø3.5

ø2.2、ø2.8、ø3.5のインプラント床を段階的に拡大するドリルです。

IT-SE プロファイルドリルø3.5、ø4.3

IT-SEフィクスチャの形状に形成するための最終ドリルです。埋入するインプラント体のサイズに合わせて選択します。

ITSテーパータップø3.5 / ø4.3

ITSテーパータップは、IT-SE フィクスチャのサイズに合わせてタップの拡大、タップ形成を行います。

ITボーンミルø2.8用

隣在歯肉の状況に合わせて骨形態を整える場合に使用します。

ドリルエクステンション

コントラが隣在歯などに干渉して所定の深度までドリリングできない場合にドリルを17mm延長させるツールです。



術前の診査診断によりインプラント体の植立位置を決定し、手術野の消毒、麻酔、歯肉及び骨膜の切開剥離を行い、植立部位の歯槽骨骨面を十分に露出後、インプラント窩を形成してください。

骨縁下埋入とスケールマーク

ドリルスケジュールに従いドリリングを進めると、IT-SEプロファイルドリルの構造上、スケールマークの値とは別に、 $\phi 3.5$ NCでは0.8mm、 $\phi 4.3$ RCでは1.0mmのドリル先端角部を設けております。そのためインプラント床形成時にインプラント体より $\phi 3.5$ NCでは0.8mm程度、 $\phi 4.3$ RCでは1.0mm程度深く形成されます。

ドリルの深度目安となるスケールマークを一つの基準とし、フィクスチャサイズや骨質、骨密度を考慮したインプラント床の形成を行ってください。

骨縁下0mmに埋入する場合のスケールマーク

IT - SEフィクスチャ 1 $\phi 3.5$ NC

IT - SEフィクスチャ 1 $\phi 3.5$ NC 骨内埋入長	ITS ツイストドリル	ITS-SEプロファイルドリル	ITS テーパータップ
10.4mm	10.4mm	10.4mm	10.4mm



IT - SEフィクスチャ 1 $\phi 4.3$ RC

IT - SEフィクスチャ 1 $\phi 4.3$ RC 骨内埋入長	ITS ツイストドリル	ITS-SEプロファイルドリル	ITS テーパータップ
10.85mm	10.85mm	10.85mm	10.85mm



IT-SE インプラント埋入ツールと術式

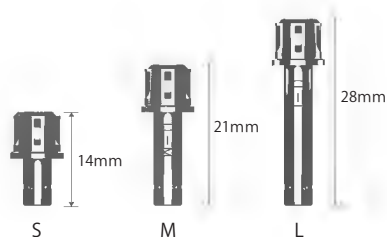
■ アンプルケースの構造

純チタン製のインナーケースによりインプラント本体が保護されています。



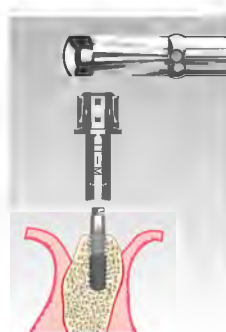
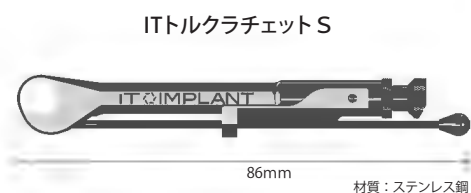
■ 埋入ツール

アンブルキャップを外し、IT埋入ツールをインプラント体に嵌合させます。

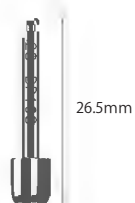


■ インプラント植立

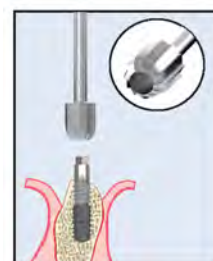
インプラント体を装着したIT埋入ツールにITトルクラチェットSを使用し、トルク管理下でインプラント体の植立を行います。(推奨植立トルク30 N cm以下)
感染等のリスクを避けるため、インプラント体の表面処理部は確実に顎骨内に埋入してください。



IT ボーンミルφ2.8用



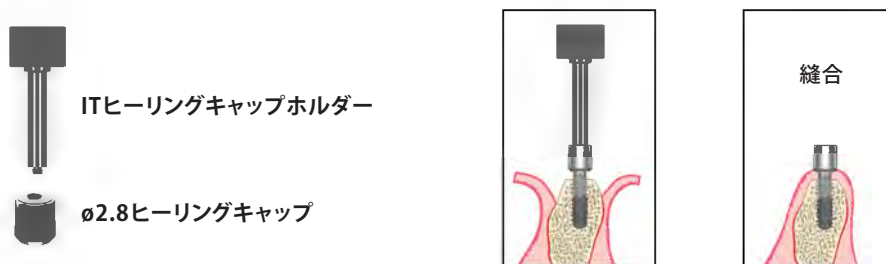
キャップまたはアバットメント装着時にインプラント体周辺骨の干渉が予想される場合、ITボーンミルを使用し骨形態を整えます。
初期固定が得られていない場合は、慎重に操作してください。



埋入時に初期固定が得られた場合

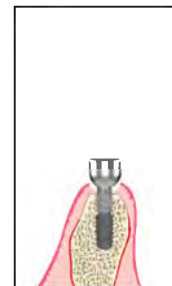
■ ヒーリングキャップ装着

φ2.8ヒーリングキャップにITヒーリングキャップホルダーを時計回りに軽く手指で止まるまで回転させて装着し、口腔内へキャリーします。
インプラント体に被せた後、ITヒーリングキャップホルダーを反時計回りに回転し、解除します。
ヒーリングキャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認した後、歯肉を縫合します。
インプラント体植立から下顎では約3ヶ月、上顎では約6ヶ月の治療期間を置きます。



■ ガムフォーマーキャップキャップ装着

インプラント体埋入後、ITボーンミルφ2.8用を使用して骨形態を整えた場合、先端部が同一形状のφ2.8ガムフォーマーキャップφ5.6を装着します。
φ2.8ガムフォーマーキャップは手指で口腔内へキャリーし、インプラント体に装着した後、キャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認した後、歯肉を縫合します。
インプラント体植立から下顎では約3ヶ月、上顎では約6ヶ月の治療期間を置きます。



埋入時に初期固定が得られなかった場合

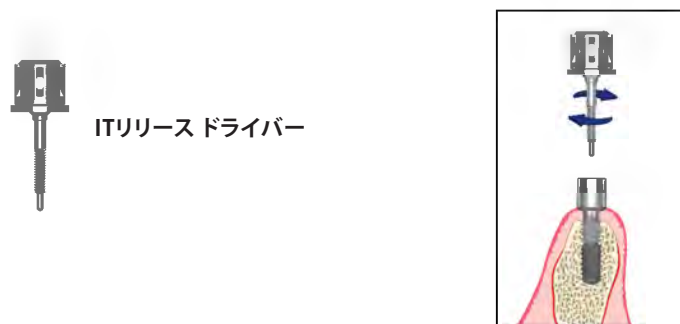
インプラント体に負荷が掛かることを避けるため、キャップは装着せず、歯肉を縫合します。
この場合、治療期間後にキャップを装着します。
インプラント体植立から下顎では約3か月、上顎では約6ヶ月の治療期間を置きます。
治療期間後、症例に応じてφ2.8ヒーリングキャップもしくはφ2.8ガムフォーマーキャップを装着します。



キャップ、アバットメント・ツール類は未滅菌品のため、使用前にオートクレーブで滅菌を行ってください。
(滅菌条件:121℃30分間)

■ ヒーリングキャップ・ガムフォーマーキャップの除去

φ2.8ヒーリングキャップもしくはφ2.8ガムフォーマーキャップの上面の穴にITリリースドライバーを挿入し、手指で時計回りに回転させ、キャップを解除しインプラント体から外します。

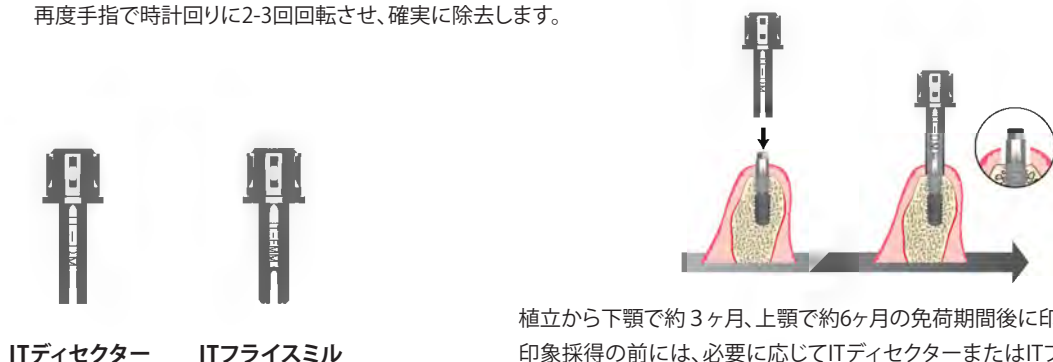


■ 歯肉・骨面のトリミング

ITディセクターまたはITフライスマイルをインプラント体に装着します。

ITディセクターまたはITフライスマイルが止まる位置にて、手指で時計回りに2-3回回転させます。

アバットメント装着部の粘膜及び余剰骨が除去されていることを確認します。除去が不十分な場合は、再度手指で時計回りに2-3回回転させ、確実に除去します。



植立から下顎で約3ヶ月、上顎で約6ヶ月の免荷期間後に印象採得を行います。印象採得の前には、必要に応じてITディセクターまたはITフライスマイルを用いIT印象コーピングが粘膜や余剰骨に干渉しないよう切除を行ってください。



ITディセクターは粘膜のみの除去に使用します。
ITフライスマイルは、粘膜除去と余剰骨除去の両方が可能です。
症例に応じて使い分けてください。



ITディセクター
粘膜除去に使用

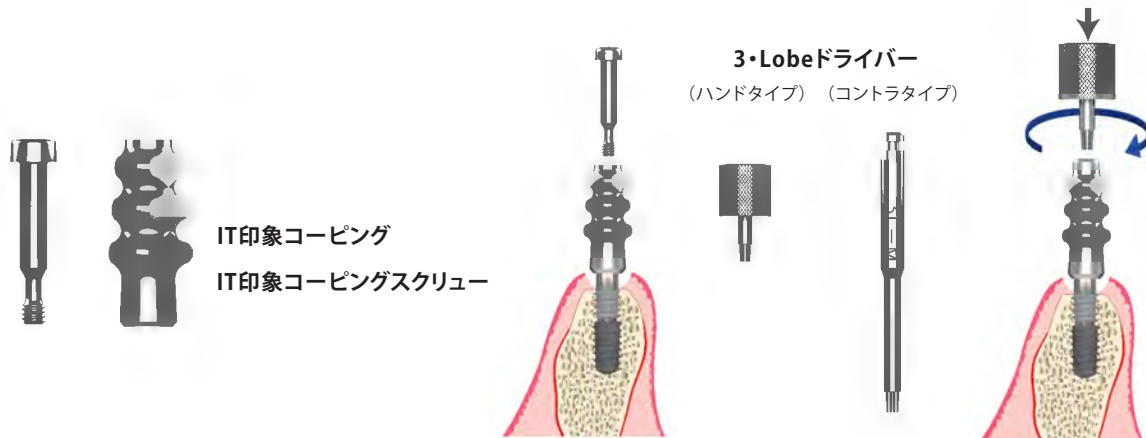


ITフライスマイル
粘膜除去と余剰骨除去の両方

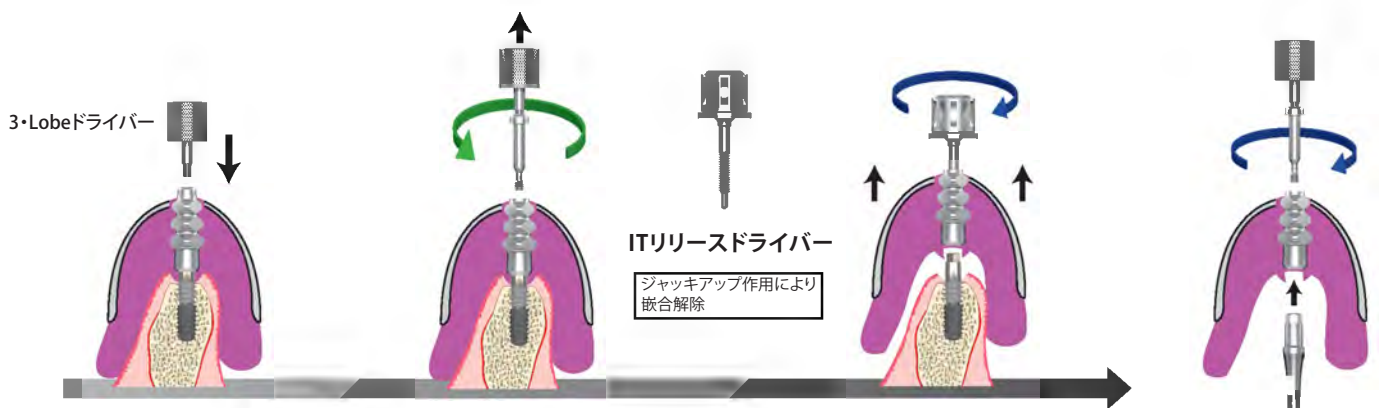


■ 印象採得 (オープントレー)

IT印象コーピング本体を口腔内のインプラント体に装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、IT印象コーピングスクリューを挿入し、3-Lobeドライバーを用いて時計回りに回転させ、コーピング本体をインプラント体に固定します。この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。



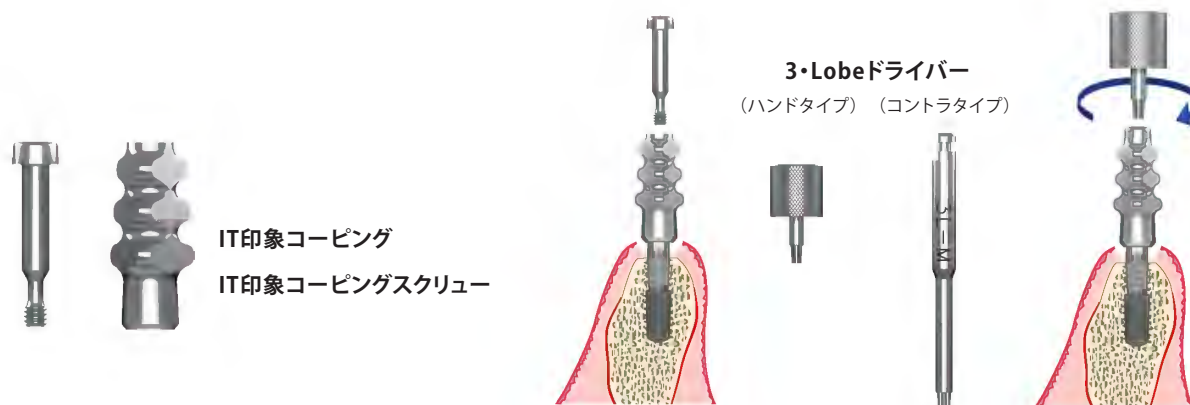
個人トレー (オープントレー) を使用しIT印象コーピングスクリューの頭部をトレーから露出させ印象採得を行います。印象材硬化後、3-Lobeドライバーを用いて反時計回りに回転させ、コーピングスクリューを解除し、口腔内から取り出します。印象コーピング上面穴にITリリースドライバーを挿入し、時計回りに回転させコーピングをジャッキアップさせ、コーピング本体の嵌合を解除します。その後、トレーを取り外します。印象内のコーピング本体にコーピングスクリューを使用しITレプリカを装着し通法に従い作業模型を製作します。



印象後、口腔内からトレーを取り外す際、印象コーピングが印象材から外れてしまった場合は、コーピングの1面カットされている部分に合わせて印象コーピングを戻してください。

■ 印象採得(クローズドトレー)

IT印象コーピング本体を口腔内のインプラント体に装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、IT印象コーピングスクリューを挿入し、3-Lobeドライバーを用いて時計回りに回転させ、コーピング本体をインプラント体に固定します。
この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。

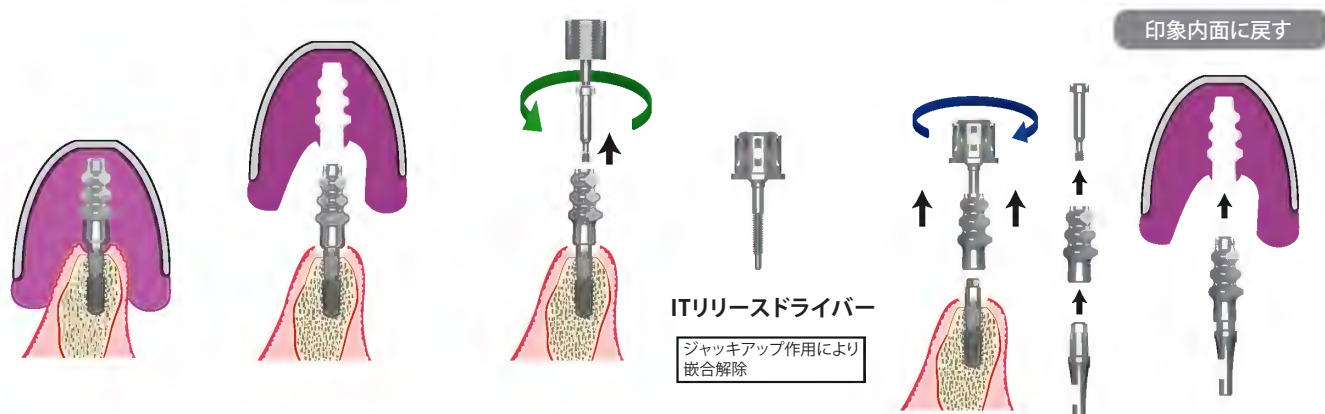


既製トレー(クローズドトレー)がコーピングに干渉していないことを確認し、通法により印象採得を行います。

印象材硬化後、口腔内からトレーを外した後、3-Lobeドライバーを用いて反時計回りに回転させ、コーピングスクリューを口腔内から取り出します。

ITリリースドライバーを時計回りに回転させコーピング本体を取り外します。

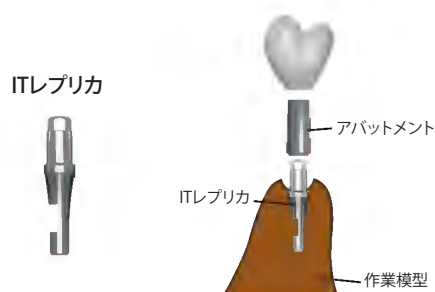
外したコーピング本体にコーピングスクリューを使用しITレプリカを装着した後、コーピング本体の面の位置を印象内面の面と合わせ印象内面に戻します。



■ 作業模型の製作

通法に従い、石膏を流し込み硬化後、上記トレー解除と同様のステップで石膏模型よりトレーを取り外します。

作業模型、暫間補綴物および最終補綴物の製作を行います。



■ 補綴物製作

作業模型上でアバットメントを選択し、症例に応じてアバットメントに直接合着した上部補綴物、もしくはアバットメントを内冠とした内外冠構造による上部構造を作製します。

ストレートアバットメント、アングルアバットメントを使用する場合、上部補綴物作製の際には、アバットメントに付与されたクラウンリムーバー挿入孔の位置に合わせ、上部補綴物にアクセスホールを設けてください。



補綴物のセット

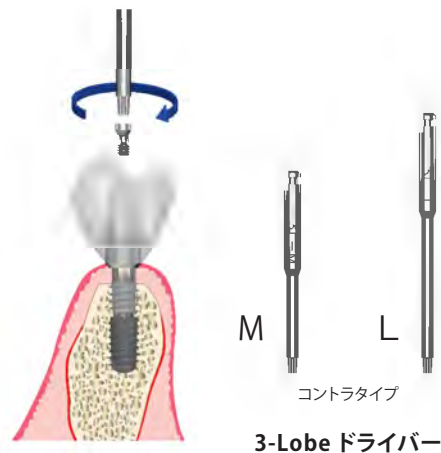
200 g のマレット及び必要に応じてITマレットガイドを使用し、上部補綴物と一体となったアバットメントを軽く2～3回槌打してインプラント体に装着します。

スクリー固定アバットメントの場合は、3-Lobeドライバー（コントラタイプMまたはLのみ使用可能）を使用し、トルク管理下でスクリーを締結します。（推奨締結トルク：10～15Ncm）

φ2.8ストレートアバットメント、φ2.8アングルアバットメント使用時



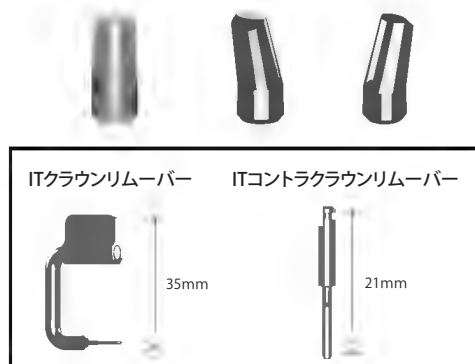
φ2.8スクリー固定ストレートアバットメント(E)H9使用時



補綴物の解除

ITクラウンリムーバーもしくはITコントラクラウンリムーバーを上部補綴物舌側面のアクセスホールに挿入し、左右いずれかの方向に回転させます。回転力によりインプラント体とアバットメントの嵌合が解除されます。

φ2.8ストレートアバットメント、φ2.8アングルアバットメント使用時



φ2.8スクリー固定ストレートアバットメント(E)H9使用時

3-Lobeドライバー（コントラタイプMまたはLのみ使用可能）を用いて、アバットメントスクリーを外します。

ITリリースドライバーを上部構造上面のアクセスホールに挿入し、時計回りに回転させ、上部構造の嵌合を解除します。





IT-SEインプラントシステムでは、経年により骨吸収が生じた場合、2 段目フィクスチャをジョイントアバットメント (P19参照) と交換をすることができます。

骨吸収が生じた場合

補綴物の除去

上部補綴物とアバットメントを外します。(P.14参照)

歯肉を切開し、探針やデプスプローブ等を用い、骨縁より露出した 2 段目フィクスチャの表面処理部の長さを確認します。

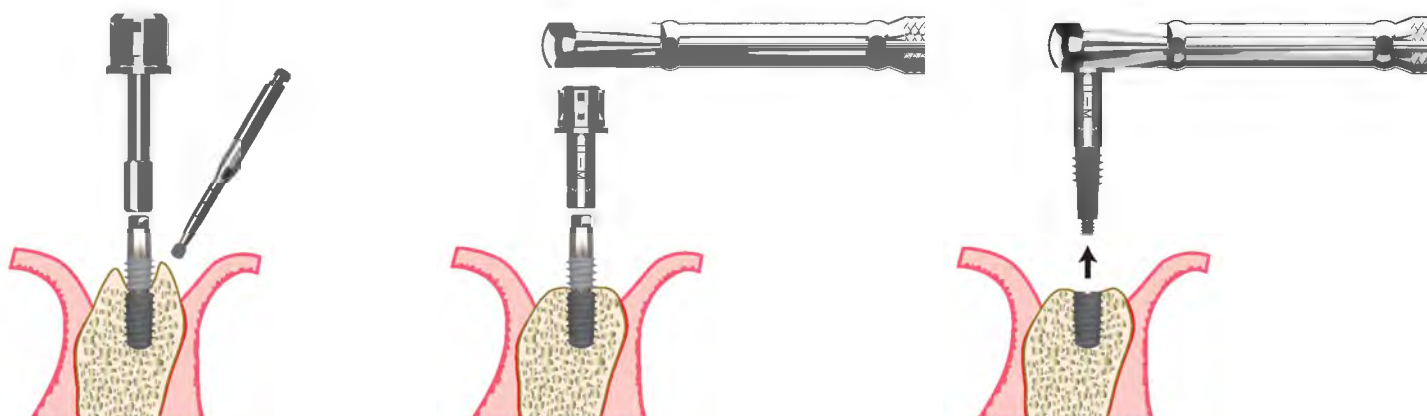


骨形成の調整、2 段目フィクスチャの除去

フライスドリルリーマーやトレフィンバー、ラウンドバー等を用いて、1 段目フィクスチャのプラットフォーム付近まで骨の削合を行い、平坦に整えます。

※2 段目フィクスチャの解除時にトルクがかかり過ぎないように注意します。

2 段目フィクスチャに IT 埋入ツールを装着させ、IT トルクラチェット S を使用し、反時計回りに回転させて 2 段目フィクスチャを除去します。



■ ITS ジョイントアバットメント装着

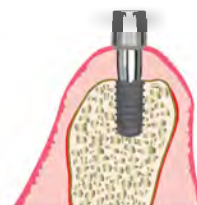
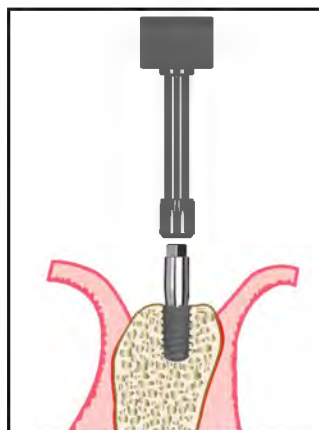
ITS ジョイントアバットメント(P19参照) を装着したIT埋入ツールにITトルクラチェットSを使用し、トルク管理下でアバットメントを締結します。(推奨締結トルク 25～30Ncm以下)



■ ヒーリングキャップもしくはガムフォーマーキャップ装着

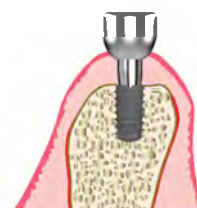
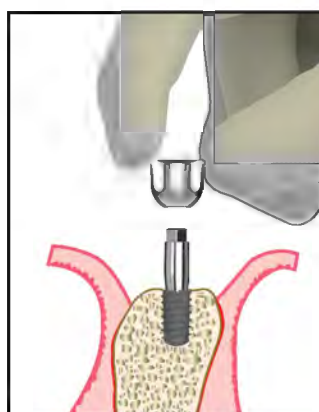
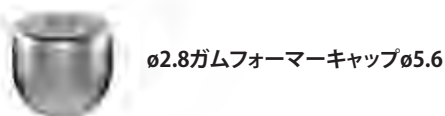
ø2.8ヒーリングキャップにITヒーリングキャップホルダーを時計回りに軽く手指で止まるまで回転させて装着し、口腔内へキャリーします。
ITSジョイントアバットメントに被せた後、ITヒーリングキャップホルダーを反時計回りに回転し、解除します。
ヒーリングキャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認した後、歯肉を縫合します。

ヒーリングキャップの装着



ガムフォーマーキャップの装着

ø2.8ガムフォーマーキャップを手指で口腔内へキャリーし、ITS ジョイントアバットメントに装着した後、キャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認した後、歯肉を縫合します。



※ これ以降の手順はP 10～P 13を参照ください。



注意事項

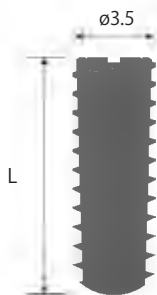
- ① 予め組み付けしてある二段目インプラント体は、使用前に締結を解除しないでください。
締結を解除したインプラント体は口腔内に植立しないでください。
- ② 術前にX線検査（パノラマ、CT等）を用いて解剖学的構造とインプラント体埋入予定部位の形状などを三次元的に診断し、骨質、骨量、骨形態の検査を行い、重要な組織への配慮を含めた臨床的評価を行ってください。
- ③ 設計においては、インプラント体及びアバットメントへの負荷を十分に考慮し、必要な本数とサイズを選択してください。
- ④ インプラント埋入窩を形成する前に埋入部位の計測を行ってください。
- ⑤ 埋入窩の形成には適切なインスツルメントを用い、推奨するドリルスケジュールに従ってください。
- ⑥ ドリリングやインプラント体埋入時には、周辺組織への穿孔や損傷に注意してください。
- ⑦ 折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないでください。
- ⑧ タップ形成時は、インプラント窩の植立角度と同一軸でタップ形成を行ってください。
また、インプラント体植立時は、形成したタップ形状に合わせて植立してください。
- ⑨ 直径3.5mmのインプラント体は、臼歯部には使用しないでください。
- ⑩ 骨外に露出したハイドロキシアパタイトコーティング部分は感染源となるため、1 段目フィクスチャは骨縁下深くに完全埋入してください。
- ⑪ 埋入時に30Ncmを超えるトルクをかけないでください。（2段目フィクスチャが外れなくなる可能性があります。）
- ⑫ インプラント体植立後、オッセオインテグレーションを獲得するまでの免荷期間中は、ヒーリングキャップ及びインプラント体に咬合圧がかからないように注意してください。
- ⑬ オッセオインテグレーション獲得までの期間は患者の骨質や年齢、部位ごとに異なるため、パノラマX線による透過像の有無の確認、CT画像診断によるインプラント周囲の骨質・骨量の評価のほか、ペリオテストによるインプラント動揺度の測定を行い、オッセオインテグレーションが十分に獲得されていることを確認したのち、印象採得・アバットメントの装着を行ってください。
- ⑭ 2段目フィクスチャの形成は、組み合わせるアバットメントとの嵌合不良の原因となるので行わないでください。
- ⑮ 直径の異なるインプラント体とキャップは、それぞれ互換性がないため、混同に注意してください。
- ⑯ アバットメント装着前に、2段目フィクスチャのテーパ部に血液や異物の付着がないか確認を行い、付着が認められたときには十分に洗浄を行い、乾燥させたのちにアバットメントの装着を行ってください。
- ⑰ アバットメントおよび上部補綴物をマレットにてタッピングする際は、インプラント体の軸方向とタッピングの方向をできるかぎり一致させてください。
- ⑱ 上部構造の連結を行う場合、インプラント体の平行性には十分配慮してください。（2段目フィクスチャ頭部のテーパ角度が小さいため、連結した補綴物が装着できなくなる場合があります。）
- ⑲ 2段目フィクスチャの交換は垂直的骨吸収2mmを目安としてください。
- ⑳ 2段目フィクスチャを交換する前に、パノラマX線による透過像の有無の確認、CT画像診断によるインプラント周囲の骨質・骨量に評価のほか、インプラントの動揺の有無等の確認を行い1段目フィクスチャの骨結合が十分であることを必ず確認した上で、2段目フィクスチャの交換を行ってください。（1段目フィクスチャの骨結合が破壊されるおそれがあります。）
- ㉑ 2段目フィクスチャの交換時は1段目フィクスチャの内面を十分洗浄してください。
- ㉒ 術中は患者の全身のおよび口腔内の状態を監視し、異常が認められた場合は治療の中止等を含め、患者の安全を確保してください。
- ㉓ 術後の定期的な診査を行い、必要に応じて適切な処置を講じてください。

ITS Implant



ITS フィクスチャ

材質：チタン合金 γ 線滅菌済み



ITSフィクスチャ ø3.5 NC

骨内長(L)	商品コード
6.5mm	ISF35NC-00060
8mm	ISF35NC-00080
10mm	ISF35NC-00100



ITSフィクスチャ ø4.3 RC

骨内長(L)	商品コード
8mm	ISF43RC-00080
10mm	ISF43RC-00100



ITSフィクスチャ ø4.9 RC

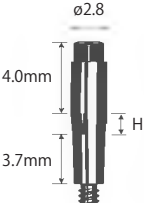
骨内長(L)	商品コード
8mm	ISF49RC-00080
10mm	ISF49RC-00100

ITS ジョイントアバットメント / キャップ

材質：チタン合金（未滅菌）

ITS フィクスチャφ3.5 NC用

ITSジョイント アバットメント φ2.8 NC

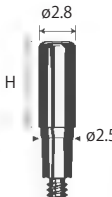
	H	商品コード
	0.5mm	ISAJANC-28050
	1.5mm	ISAJANC-28150
	3.0mm	ISAJANC-28300
	4.5mm	ISAJANC-28450

ITSプラットフォームキャップ NC



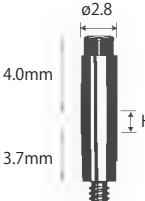
商品コード
ISAPCNC-00000

ITSヒーリングキャップ φ2.8 NC

	H	商品コード
	1.5mm	ISAHCNC-28150
	3.5mm	ISAHCNC-28350

ITS フィクスチャ φ4.3/φ4.9 RC用

ITSジョイント アバットメント φ2.8 RC

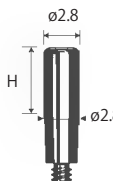
	H	商品コード
	0.5mm	ISAJARC-28050
	1.5mm	ISAJARC-28150
	3.0mm	ISAJARC-28300
	4.5mm	ISAJARC-28450

ITSプラットフォームキャップ RC



商品コード
ISAPCRC-00000

ITSヒーリングキャップ φ2.8 RC

	H	商品コード
	1.5mm	ISAHCRC-28150
	2.0mm	ISAHCRC-28200
	3.5mm	ISAHCRC-28350

ITアバットメント

材質：チタン合金（未滅菌）

E Engage Type

単冠修復における位置決め6角インデックスと回転防止機構を付与

φ2.8ストレートアバットメント1.3°



ITA28TS-E1090

φ2.8アングルアバットメントA



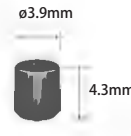
ITA28TL-AA09E

φ2.8アングルアバットメントB



ITA28TL-AB09E

φ2.8ヒーリングキャップ



ITA28TC-4300E

φ2.8スクリュー固定
ストレートアバットメント(E) H9
(φ2.8アバットメントスクリュー付属)

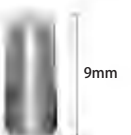


ITA28SC-S009E

NE Non Engage Type

インデックスが付与されていない連結修復物専用のアバットメント

φ2.8ストレートアバットメント1.3°



ITA28TS-N1090

φ2.8アングルアバットメントA



ITA28TL-AA09N

φ2.8アングルアバットメントB



ITA28TL-AB09N

φ2.8ガムフォーマーキャップ φ5.6



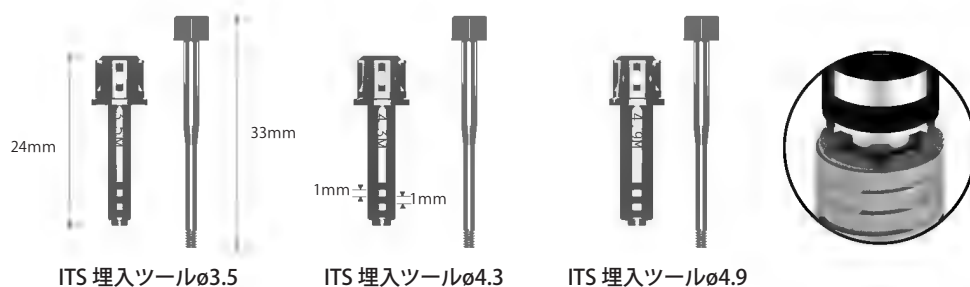
ITA28GC-5650N

φ2.8アングルアバットメントは15°の傾斜を付与しております。また操作性、及び審美性を考慮しAは屈曲側にBは伸展側にリムーバーホールを設けております。

ITS インプラント専用ツール一覧

ITS埋入ツール

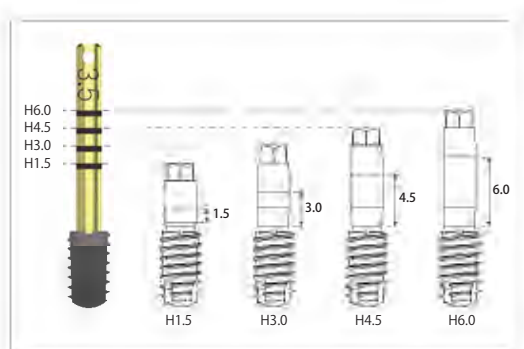
材質：ステンレス鋼



商品名	商品コード
ITS 埋入ツールφ3.5	ISI35IT-RA330
ITS 埋入ツールφ4.3	ISI43IT-RA330
ITS 埋入ツールφ4.9	ISI49IT-RA330

ITS アバットメントセレクトゲージ

材質：チタン合金

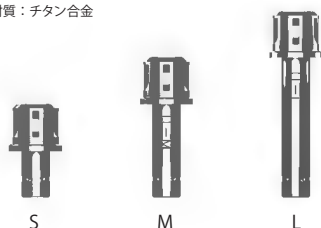


商品名	商品コード
ITSアバットメントセレクトゲージ NC	ISIASNC-00000
ITSアバットメントセレクトゲージ RC	ISIASRC-00000

ツール一覧 (IT-SE / IT-S 共通)

IT埋入ツール

材質：チタン合金



サイズ (全長)	商品コード
S (14mm)	ITIT-RA141
M (21mm)	ITIT-RA211
L (28mm)	ITIT-RA281

IT平行ツール

材質：ステンレス鋼

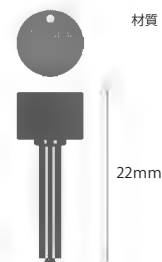


ITインプラントを平行に埋入するための補助ツールです。
インプラント間距離に合わせてサイズ(D)を3種類から選択可能です。
ITツイストドリルφ2.2を使用します。

サイズ(D)	商品コード
7.0mm	ITPT-00700
7.5mm	ITPT-00750
8.0mm	ITPT-00800

ITヒーリングキャップホルダー

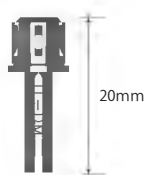
材質：ステンレス鋼



商品コード
ITCH-00001

ITディセクター

材質：チタン合金

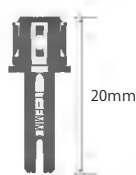


商品コード

ITDC-00200

ITフライスマイル

材質：ステンレス鋼

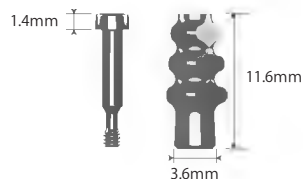


商品コード

ITFM-RA200

IT印象コーピング

材質：チタン合金



商品コード

ITIC-00112

ITレプリカ

材質：チタン合金



商品コード

ITRP-00151

3-Lobe ドライバー

材質：ステンレス鋼

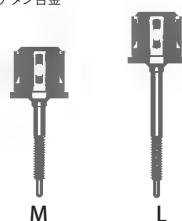


サイズ (全長) 商品コード

ハンドタイプ	SS (11mm)	IT3L-HD110
	S (20mm)	IT3L-CA190
コントラタイプ	M (28mm)	IT3L-CA270
	L (36mm)	IT3L-CA350

ITリリース ドライバー

材質：チタン合金



サイズ (全長) 商品コード

M (20mm)	ITRD-RA200
L (25mm)	ITRD-RA250

クラウンリムーバー

材質：ステンレス鋼



商品コード

ITCR-HD002

商品コード

ITCR-CA211

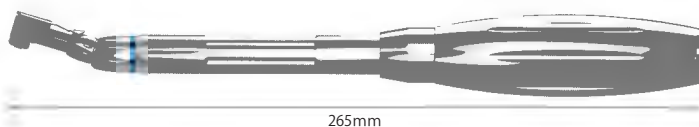
ITマレットガイド

材質：ステンレス鋼 / PEEK樹脂



商品コード

ITMG-00000

ITハンドコントラ

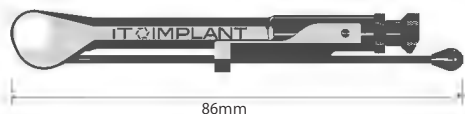
商品コード

ITHD-26500

ITコントラクラウンリムーバーを装着し、アバットメント及び補綴物を容易に取り外すことができます。

ITトルクラチェットS

材質：ステンレス鋼



商品コード

ITTR-10000

ITSホールディングキー

(ITS インプラント専用)

材質：ステンレス鋼



商品コード

ISI00HK-00000

IT - SE / ITS ツールケース

材質：樹脂



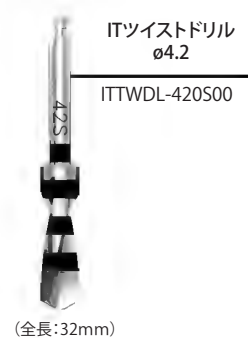
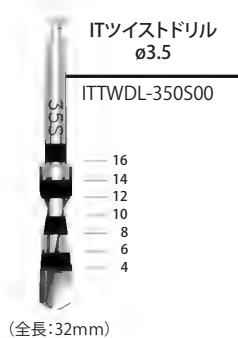
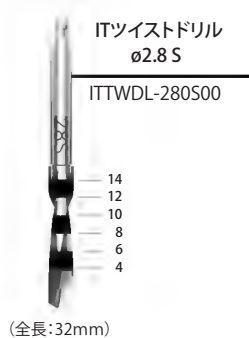
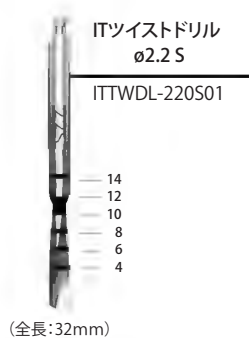
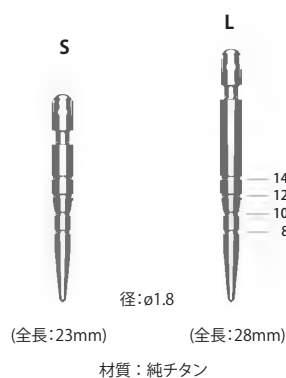
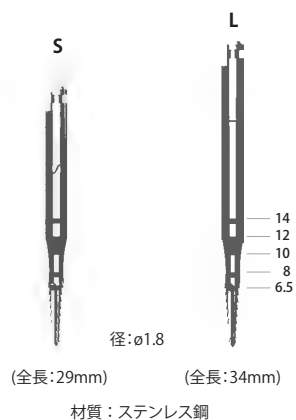
商品コード

ITSC-01000

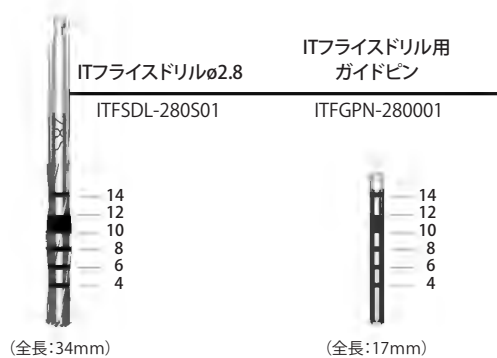


寸法: W203×D142×H62 (mm)

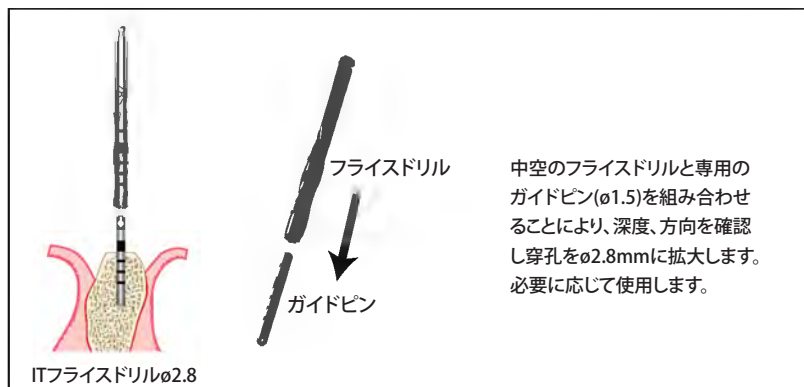
ITインプラントドリル



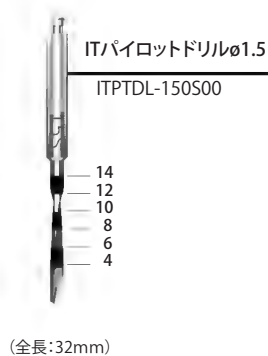
材質: ステンレス鋼



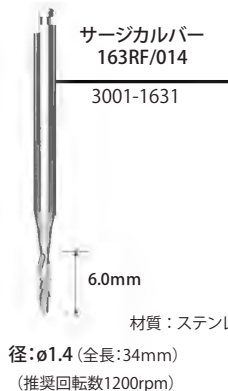
材質: ステンレス鋼



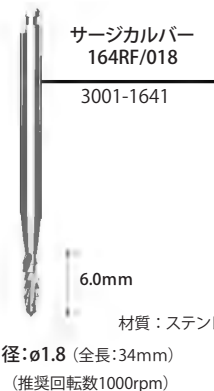
材質: ステンレス鋼



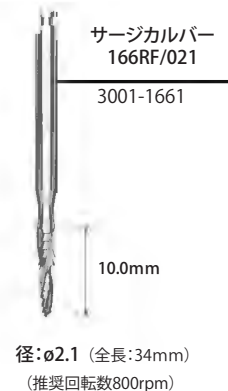
材質: ステンレス鋼



材質: ステンレス鋼



材質: ステンレス鋼



材質: ステンレス鋼

起始点の形成と埋入孔の拡大を行います。
必要に応じて使用します。(推奨回転数 1300rpm以下)

埋入孔の形成や角度修正などの際に利便性の高いドリルです。
必要に応じて使用します。

ITインプラントドリル

材質：ステンレス鋼



ITSファイナルドリル
ø3.5 S
ISFNDL-350S00

(全長:25.5mm)



ITSファイナルドリル
ø4.3 S
ISFNDL-430S00

(全長:25.5mm)



ITSファイナルドリル
ø4.9 S
ISFNDL-490S00

(全長:25.5mm)

ITSタッピングインスツルメント

材質：チタン合金

ITS フィクスチャ ø3.5用

ITS フィクスチャ ø4.3用

ITS フィクスチャ ø4.9用

ITSストレートタップ
ø3.5

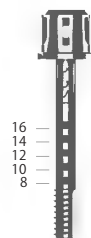
ITSテーパータップ
ø3.5

ITSストレートタップ
ø4.3

ITSテーパータップ
ø4.3

ITSストレートタップ
ø4.9

ITSテーパータップ
ø4.9



全長:33mm

ISI35TP-ST330



全長:30mm

IST35TP-TP300



全長:33mm

ISI43TP-ST330



全長:30mm

ISI43TP-TP300



全長:33mm

ISI49TP-ST330



全長:30mm

ISI49TP-TP300

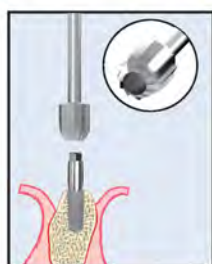
ボーンミル

材質：ステンレス鋼



ITボーンミル
ø2.8用
ITTBML-090S00

(全長:26.5mm)



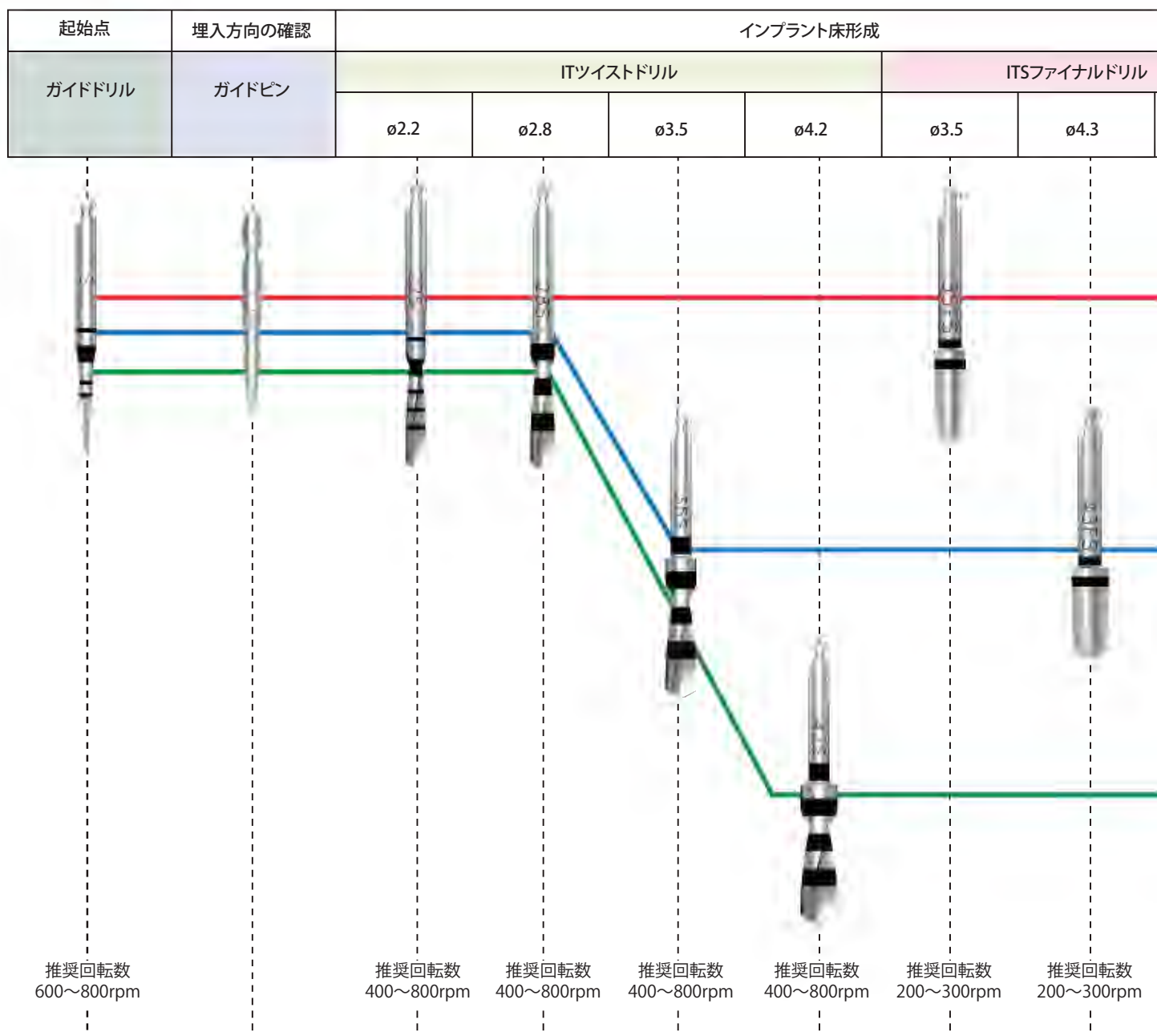
ドリルエクステンション

150-0003

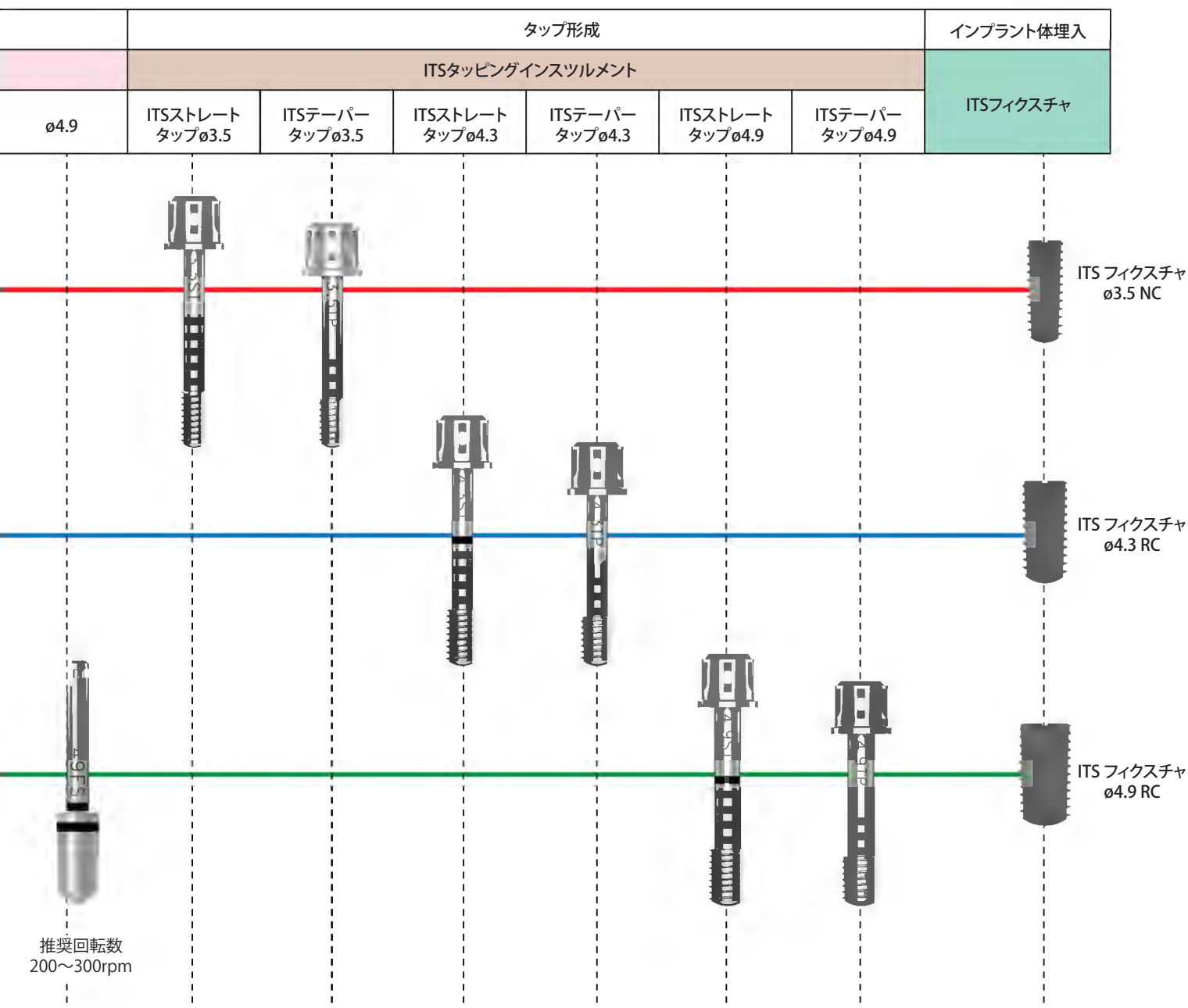


16mm

(全長:30mm)



術前の診査診断によりインプラント体の植立位置を決定し、手術野の消毒、麻酔、歯肉及び骨膜の切開剥離を行い、植立部位の歯槽骨骨面を十分に露出後、インプラント窩を形成してください。



ガイドドリル

マーキングとガイドを兼ねたドリルです。本ドリルを使用しガイドホールを形成するとともに皮質骨の厚みと海綿骨の骨質の評価を行います。
骨片で目詰まりしやすいので十分な注水が必要です。

ITツイストドリルø2.2、ø2.8、ø3.5、ø4.2

ø2.2、ø2.8、ø3.5、ø4.2のインプラント床を段階的に拡大するドリルです。

ITSタッピングインスツルメント

ITS フィクスチャのサイズに合わせてタップの拡大、タップ形成を行います。

ガイドピン

ガイドドリルの使用後、意図した方向にホール形成がされているかの確認に用います。

ITSファイナルドリルø3.5、ø4.3、ø4.9

ITS フィクスチャはプラットフォーム部から6.5mmまでゆるやかなテーパ形状を有しており、そこから根尖部に向けてストレート形状となっています。
ITS ファイナルドリルはテーパ部分を形成します。

ITボーンミルø2.8用

隣在歯肉の状況に合わせて骨形態を整える場合に使用します。

ドリルエクステンション

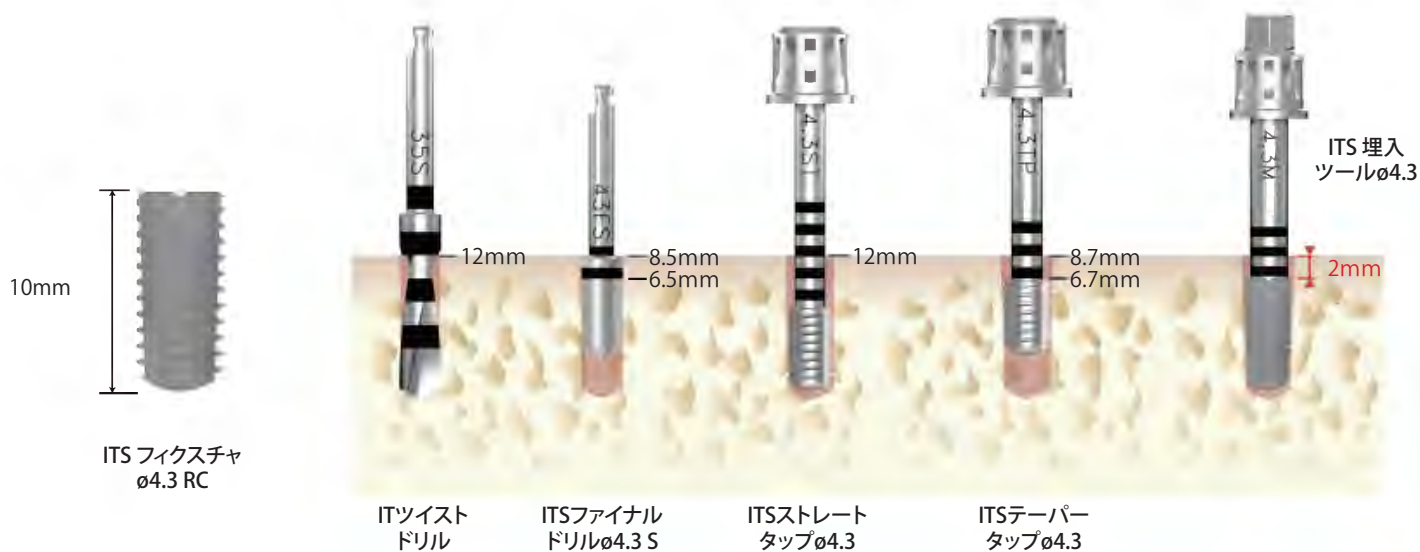
コントラが隣在歯などに干渉して所定の深度までドリリングできない場合にドリルを17mmの延長させるツールです。

骨縁下埋入とスケールマーク

ITS フィクスチャ全長10mm、骨縁下 2mm埋入では、IT ツイストドリル、ITS ストレートタップは、深度12mmまで、ITS ファイナルドリルと ITS テーパータップは最も下端のスケールマーク (ITS ファイナルドリルでは6.5mm、ITS テーパータップでは6.7mm) から骨縁下 2mmを加算した深度に合わせます。

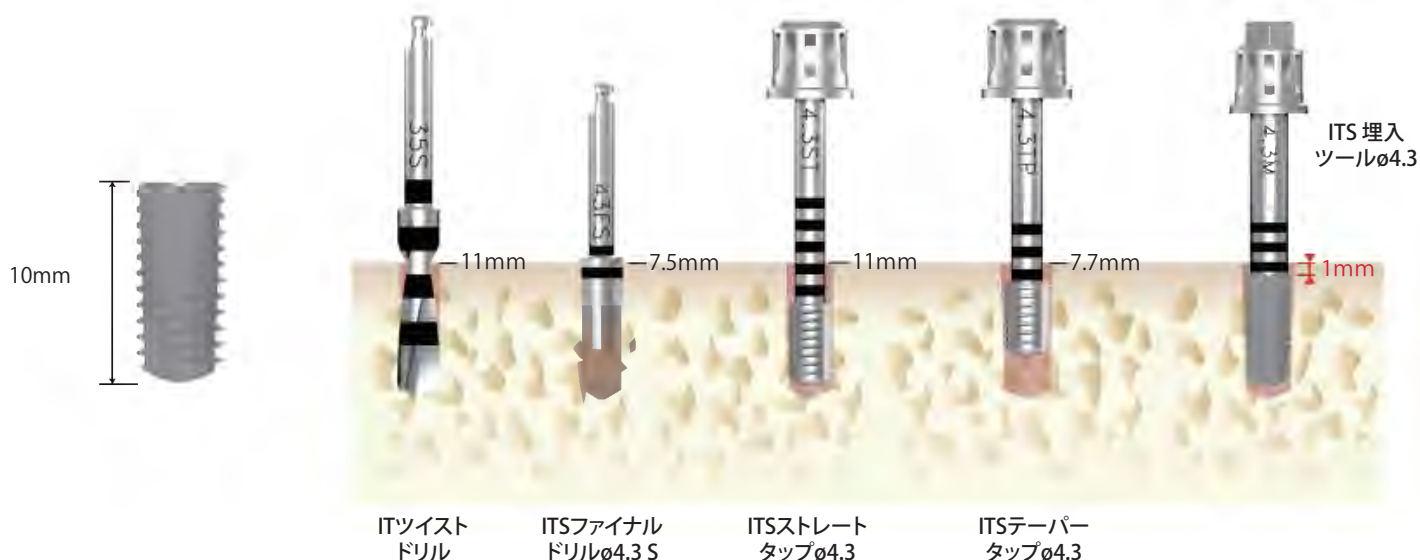
ITS フィクスチャ ϕ 4.3全長10mmを骨縁下 2mmに埋入する場合のスケールマーク例

ITS フィクスチャ全長	ITS ツイストドリル	ITS ファイナルドリル	ITS ストレートタップ	ITS テーパータップ
10mm	12mm	8.5mm	12mm	8.7mm



ITS フィクスチャ ϕ 4.3全長10mmを骨縁下 1mmに埋入する場合のスケールマーク例

ITS フィクスチャ全長	ITS ツイストドリル	ITS ファイナルドリル	ITS ストレートタップ	ITS テーパータップ
10mm	11mm	7.5mm	11mm	7.7mm



ITS インプラント埋入ツールと術式

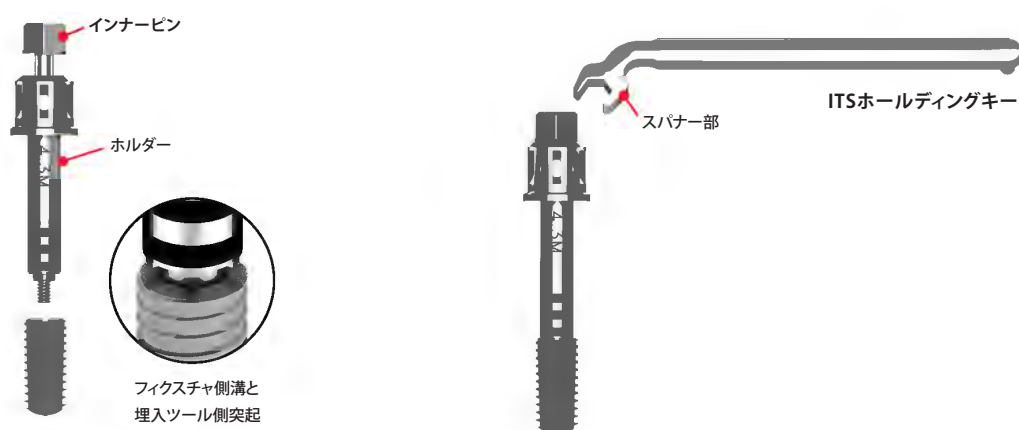
■ アンプルケースの構造

純チタン製のインナーケースによりインプラント本体が保護されています。



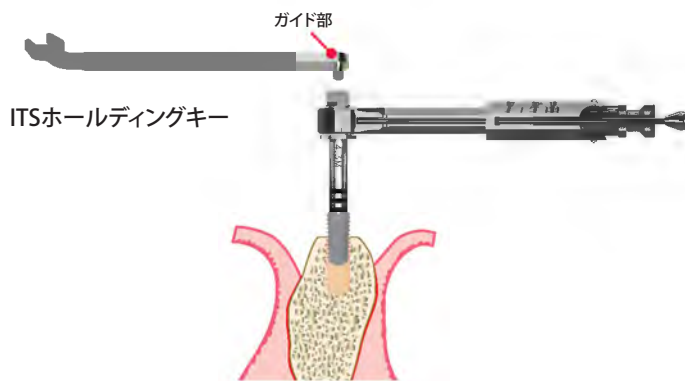
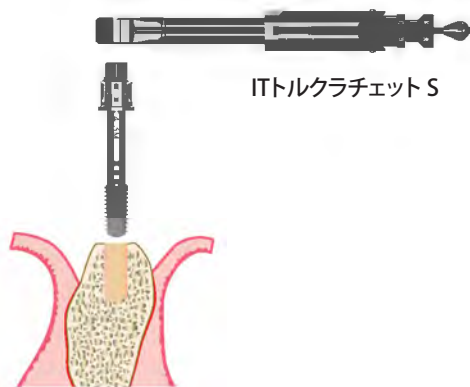
■ 埋入ツール

アンプルキャップを外し、ITS埋入ツールのホルダーにインナーピンを挿入後、ITSホールディングキーを使用してインナーピンをフィクスチャにねじ込みます。その際、ツール側の6つの突起部とフィクスチャ側の6つの溝を嵌合させます。



■ インプラント植立

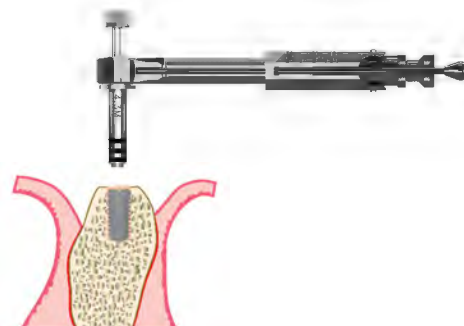
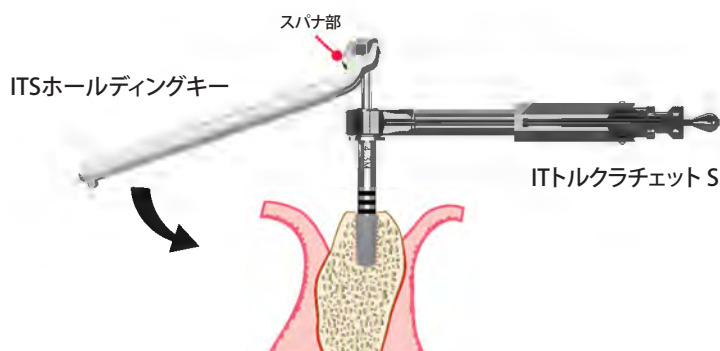
インプラント体を装着したITS埋入ツールにITトルクラチェットSを使用し、トルク管理下でインプラント体を植立します。(推奨トルク45Ncm以下)
埋入の際、ITS ホールディングキーのガイド部をITS埋入ツールのインナーピンの頭部に挿入し、ITSフィクスチャの軸ブレを防止します。
感染等のリスクを避けるため、ITSフィクスチャの表面処理部は確実に顎骨内に埋入してください。



■ インプラント植立後

埋入後、インプラント体からITS埋入ツールを取り外します。

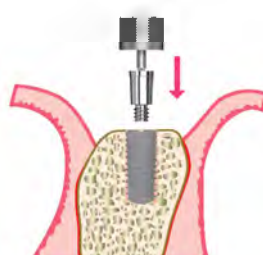
ITトルクラチェットSでITS埋入ツールのホルダーを保持し、ITSホールディングキーのスパナ部でITS埋入ツールのインナーピンの頭部を反時計回りに回転させ解除します。



■ プラットフォームキャップ装着、歯肉粘膜の縫合

インプラント体にITSプラットフォームキャップを装着します。3-Lobeドライバーを用い口腔内へキャリーし時計回りに回転させ、キャップを締結します。(推奨トルク10Ncm以下)

ITSフィクスチャφ3.5にはITSプラットフォームキャップNCをITSフィクスチャφ4.3RC及びφ4.9RCにはITSプラットフォームキャップRCを装着します。
その後、歯肉粘膜を縫合します。インプラント体植立から下顎では3ヶ月、上顎では6ヶ月の治療期間を置きます。



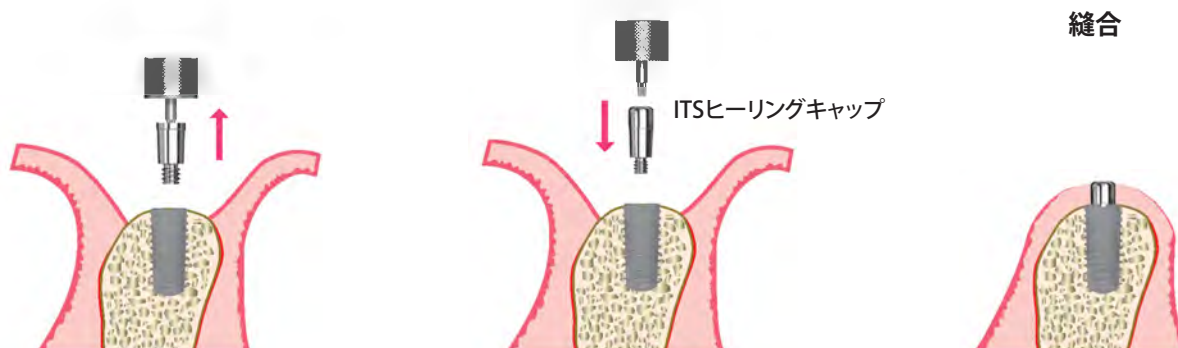
■ プラットフォームキャップ除去、ヒーリングキャップの装着

歯肉を切開し、3-Lobeドライバーを使用しITSプラットフォームキャップを外します。

歯肉貫通部の長さを考慮したITSヒーリングキャップを選択し、3-Lobeドライバーを使用し装着します。(推奨トルク10Ncm以下)

ITSフィクスチャ ϕ 3.5NCにはITSヒーリングキャップ ϕ 2.8NCをITSフィクスチャ ϕ 4.3RC及び ϕ 4.9RCにはITSヒーリングキャップ ϕ 2.8RCを装着します。

その後、歯肉粘膜を縫合します。



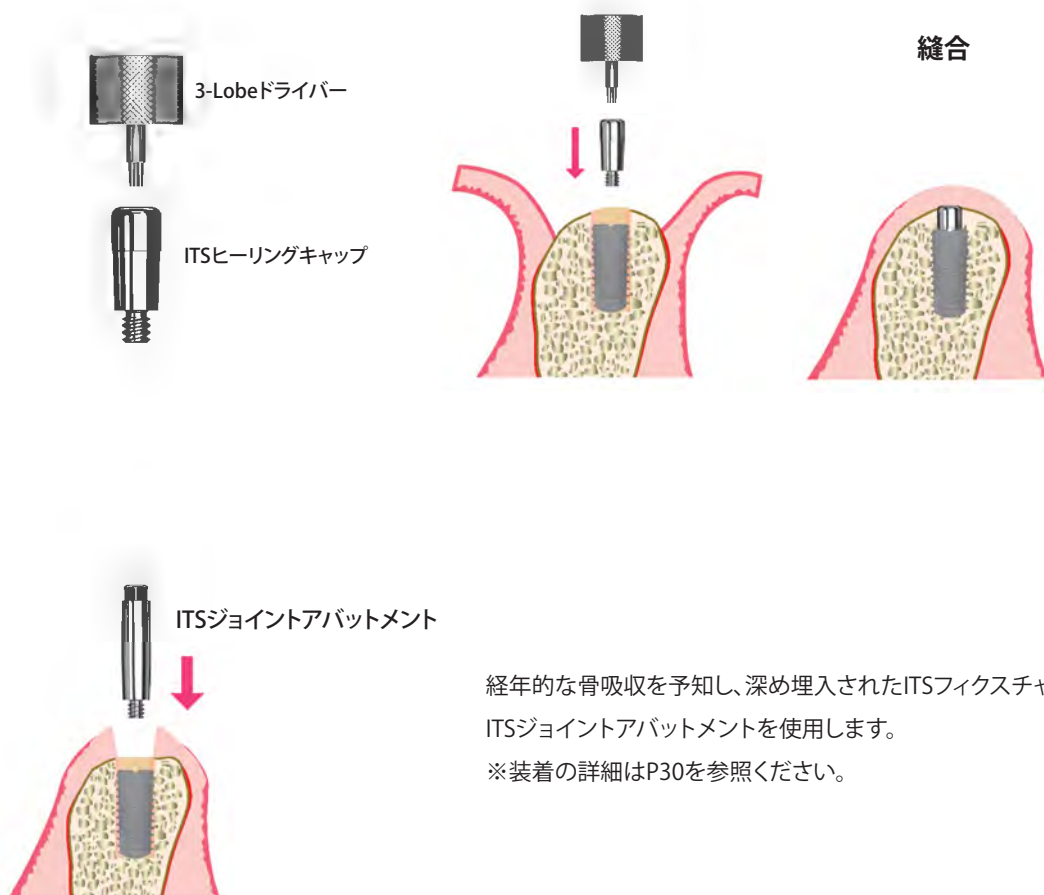
■ 経年的な骨吸収を予測した深め埋入をした場合

経年的な骨吸収を予測し、深めに埋入されたITSフィクスチャへは、ITSヒーリングキャップを骨縁上部に出よう装着します。

装着は、3-Lobeドライバーを使用し口腔内へキャリーし時計回りに回転させ、締結します。(推奨トルク10Ncm以下)

ITSフィクスチャ ϕ 3.5にはITSヒーリングキャップ ϕ 2.8 NCをITSフィクスチャ ϕ 4.3RC及び ϕ 4.9RCにはITSヒーリング ϕ 2.8 RCを装着します。

その後、歯肉粘膜の縫合します。インプラント体植立から下顎では3ヶ月、上顎では6ヶ月の治療期間を置きます。

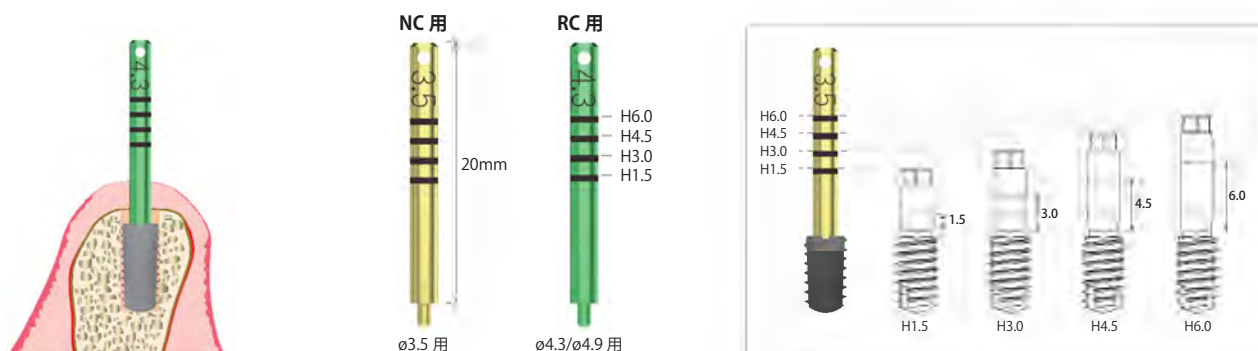


経年的な骨吸収を予測し、深め埋入されたITSフィクスチャの歯肉のヒーリングにはITSジョイントアバットメントを使用します。

※装着の詳細はP30を参照ください。

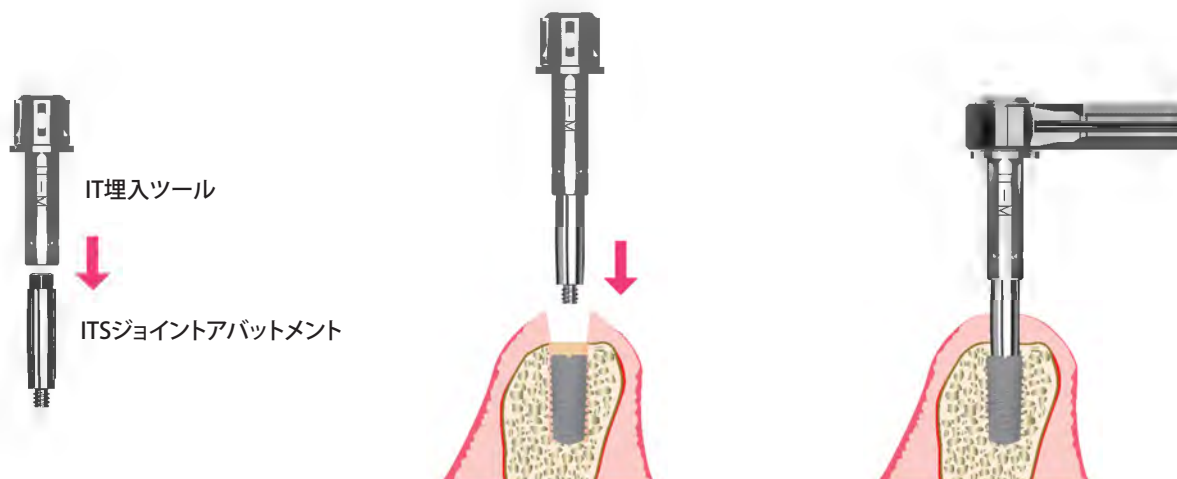
■ ジョイントアバットメント装着

治癒期間後、3-Lobeドライバーを用いてITSプラットフォームキャップまたは、ITSヒーリングキャップを外します。
ITSアバットメントセレクトゲージを用いて、歯肉貫通部の長さを計測し、対合歯とのクリアランスを考慮した適切なサイズのITSジョイントアバットメントを選択します。



ITSジョイントアバットメントを装着したIT埋入ツールにITトルクラチェットSを使用し、トルク管理下でアバットメントを締結します。

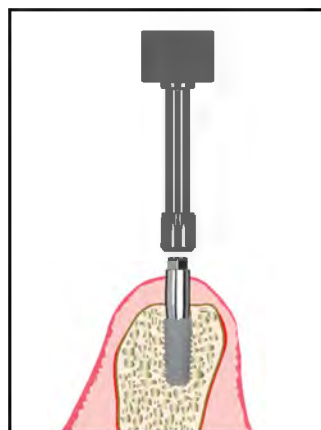
(推奨締結トルク 25~30Ncm以下)



■ ヒーリングキャップもしくはガムフォーマーキャップ装着

$\phi 2.8$ ヒーリングキャップにIT ヒーリングキャップホルダーを時計回りに軽く手指で止まるまで回転させて装着し、口腔内へキャリアします。
ITSジョイントアバットメントに被せた後、IT ヒーリングキャップホルダーを反時計回りに回転し、解除します。
ヒーリングキャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認してください。

ヒーリングキャップの装着

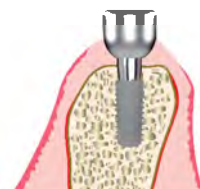
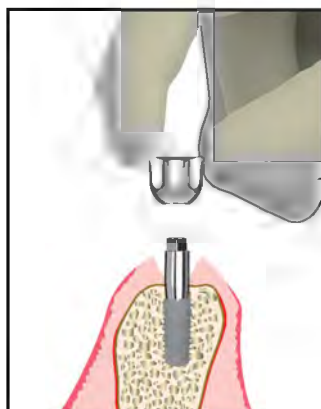


ガムフォーマーキャップの装着

ITボーンミル ϕ 2.8を使用して骨形態を整えた場合、先端部が同一形状の ϕ 2.8ガムフォーマーキャップ ϕ 5.6を装着します。
 ϕ 2.8ガムフォーマーキャップは手指で口腔内へキャリーし、インプラント体に装着した後、キャップ上部を指で軽く押し込み、外れないことを確認してください。



ϕ 2.8ガムフォーマーキャップ ϕ 5.6



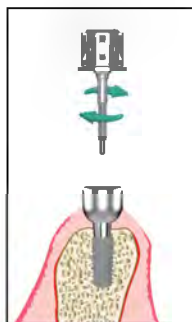
キャップ、アバットメント・ツール類は未滅菌品のため、使用前にオートクレーブで滅菌を行ってください。
 (滅菌条件: 121℃30分間)

■ ヒーリングキャップ・ガムフォーマーキャップの除去

ϕ 2.8ヒーリングキャップもしくは ϕ 2.8ガムフォーマーキャップの上面の穴にITリリースドライバーを挿入し、手指で時計回りに回転させ、キャップを解除しインプラント体から外します。



ITリリース ドライバー



■ 歯肉・骨面のトリミング

ITディセクターまたはITフライсмилをITSジョイントアバットメントに装着します。

ITディセクターまたはITフライсмилが止まる位置にて、手指で時計回りに2-3回回転させます。

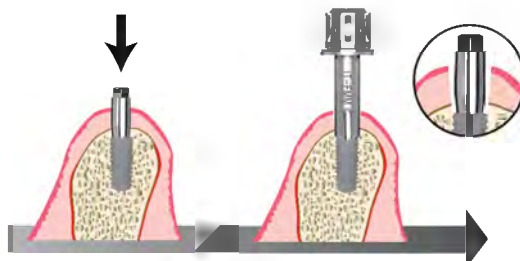
アバットメント装着部の粘膜及び余剰骨が除去されていることを確認します。除去が不十分な場合は、再度手指で時計回りに2-3回回転させ、確実に除去します。



ITディセクター



ITフライсмил



ITディセクターは粘膜のみの除去に使用します。

ITフライсмилは、粘膜除去と余剰骨除去の両方が可能です。
症例に応じて使い分けてください。



ITディセクター

粘膜除去に使用



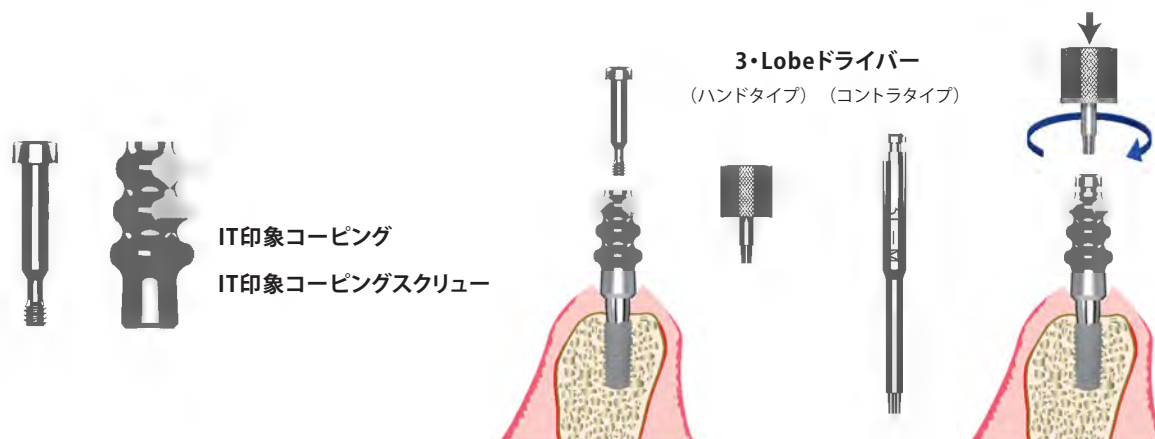
ITフライсмил

粘膜除去と余剰骨除去の両方

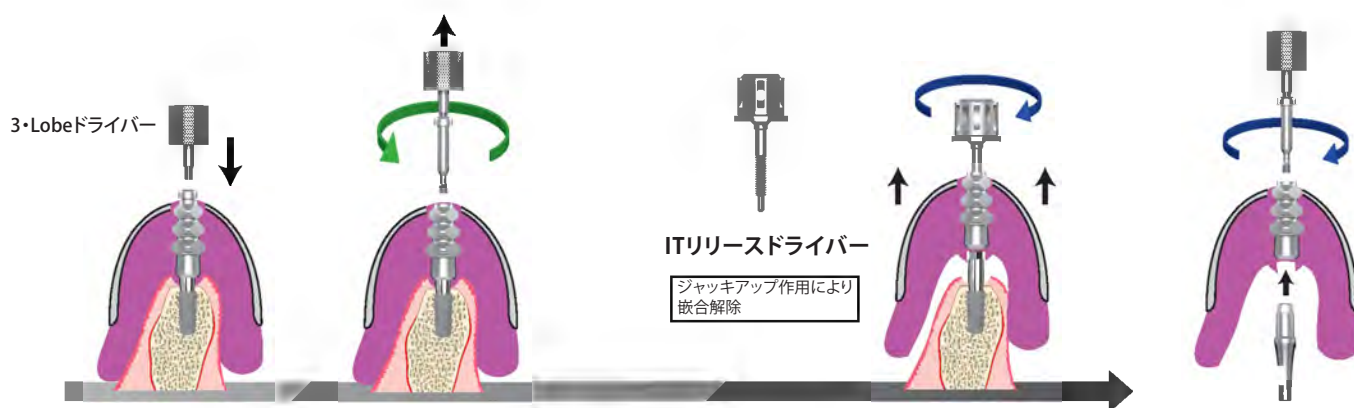


■ 印象採得 (オープントレー)

IT印象コーピング本体を口腔内のITSジョイントアバットメントに装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、IT印象コーピングスクリューを挿入し、3-Lobeドライバーを用いて時計回りに回転させ、コーピング本体をITSジョイントアバットメントに手指でねじ止めします。
この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。



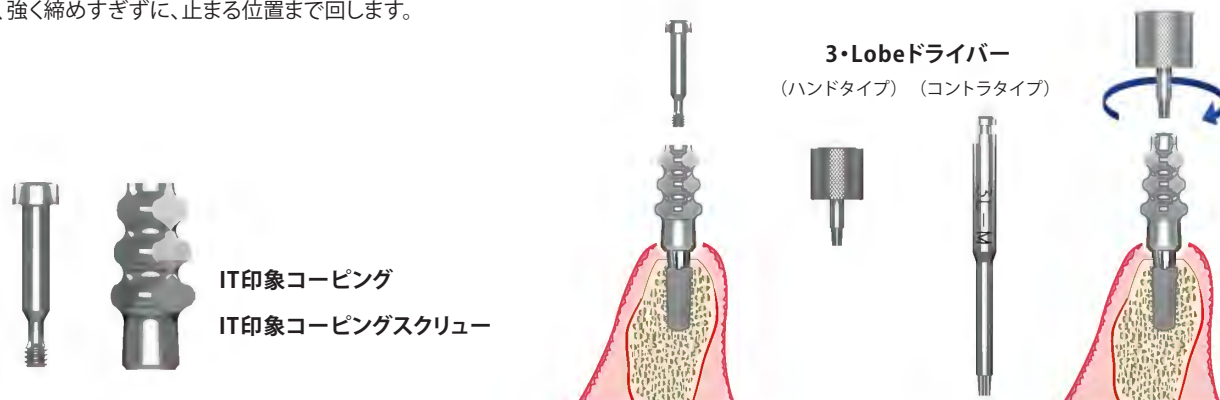
個人トレー (オープントレー) を使用しIT印象コーピングスクリューの頭部をトレーから露出させ印象採得を行います。
印象材硬化後、3-Lobeドライバーを用いて反時計回りに回転させ、コーピングスクリューを解除し、口腔内から取り出します。
印象コーピング上面穴にITリリースドライバーを挿入し、時計回りに回転させコーピングをジャッキアップさせ、コーピング本体の嵌合を解除します。その後、トレーを取り外します。
印象内のコーピング本体にコーピングスクリューを使用しITレプリカを装着し通法に従い作業模型を製作します。



印象後、口腔内からトレーを取り外す際、印象コーピングが印象材から外れてしまった場合は、コーピングの1面カットされている部分に合わせて印象コーピングを戻してください。

■ 印象採得 (クローズドトレー)

IT印象コーピング本体を口腔内のジョイントアバットメントに装着、コーピング上部を指で軽く押し込んだ後、IT印象コーピングスクリューを挿入し、3-Lobeドライバーを用いて時計回りに回転させ、コーピング本体をインプラント体に固定します。この時、強く締めすぎずに、止まる位置まで回します。

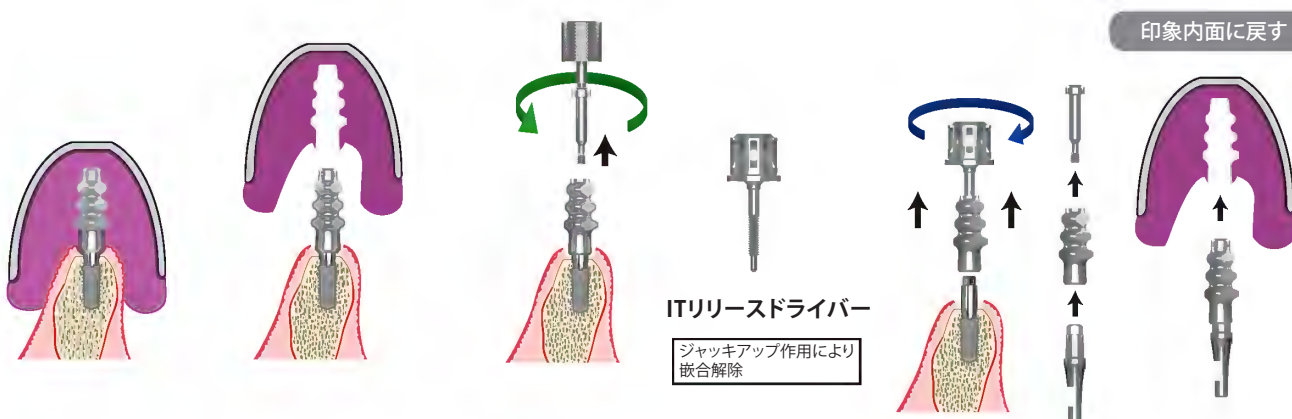


既製トレー (クローズドトレー) がコーピングに干渉していないことを確認し、通法により印象採得を行います。

印象材硬化後、口腔内からトレーを外した後、3-Lobeドライバーを用いて反時計回りに回転させ、コーピングスクリューを口腔内から取り出します。

ITリリースドライバーを時計回りに回転させコーピング本体を取り外します。

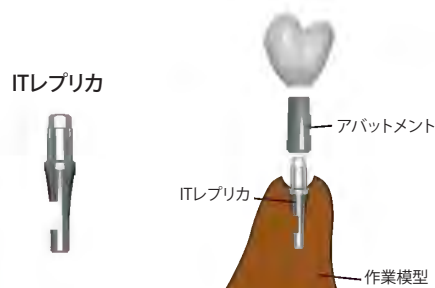
外したコーピング本体にコーピングスクリューを使用しITレプリカを装着した後、コーピング本体の面の位置を印象内面の面と合わせ印象内面に戻します。



■ 作業模型の製作

通法に従い、石膏を流し込み硬化後、上記トレー解除と同様のステップで石膏模型よりトレーを取り外します。

作業模型、暫間補綴物および最終補綴物の製作を行います。



■ 補綴物製作

作業模型上でアバットメントを選択し、症例に応じてアバットメントに直接着した上部補綴物、もしくはアバットメントを内冠とした内外冠構造による上部構造を作製します。

ストレートアバットメント、アングルアバットメントを使用する場合、上部補綴物作製の際には、アバットメントに付与されたクラウンリムーバー挿入孔の位置に合わせ、上部補綴物にアクセスホールを設けてください。



■ 補綴物のセット

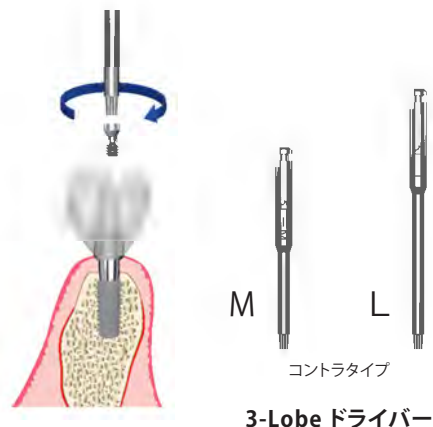
200gのマレット及び必要に応じてITマレットガイドを使用し、上部補綴物と一体となったアバットメントを軽く2～3回槌打してインプラント体に装着します。

スクリー固定アバットメントの場合は、3-Lobeドライバー（コントラタイプMまたはLのみ使用可能）を使用し、トルク管理下でスクリーを締結します。（推奨締結トルク：10～15Ncm）

φ2.8ストレートアバットメント、φ2.8アングルアバットメント使用時



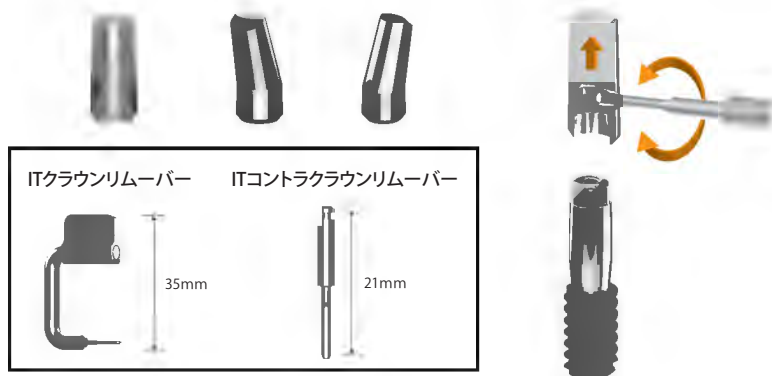
φ2.8スクリー固定ストレートアバットメント(E)H9使用時



■ 補綴物の解除

ITクラウンリムーバーもしくはITコントラクラウンリムーバーを上部補綴物舌側面のアクセスホールに挿入し、左右いずれかの方向に回転させます。回転力によりインプラント体とアバットメントの嵌合が解除されます。

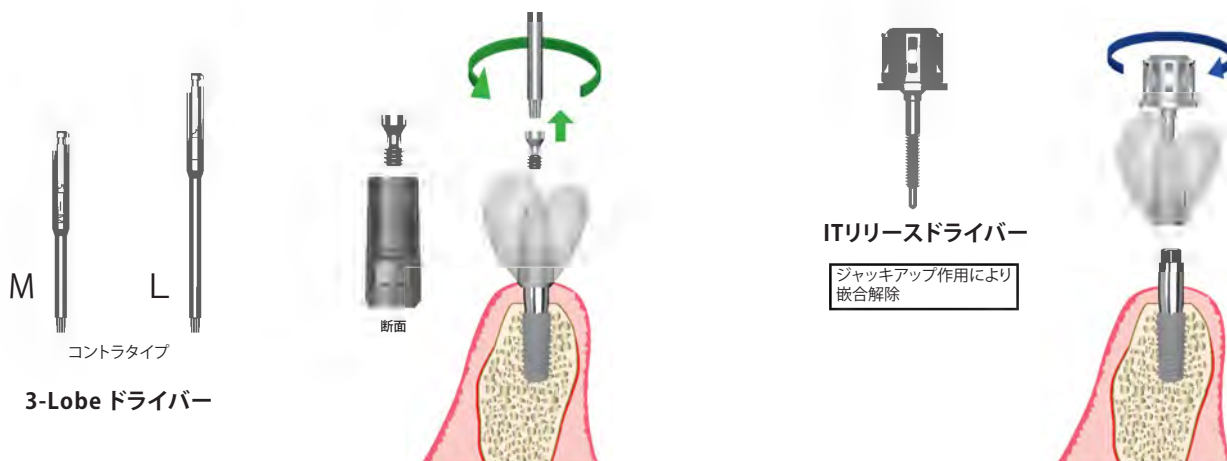
φ2.8ストレートアバットメント、φ2.8アングルアバットメント使用時



スクリー固定用アバットメント使用時

3-Lobeドライバーを（コントラタイプMまたはLのみ使用可能）用いて、アバットメントスクリーを外します。

ITリリースドライバーを上部構造上面のアクセスホールに挿入し、時計回りに回転させ、上部構造の嵌合を解除します。



**注意事項**

- ① 術前にX線検査（パノラマ、CT等）を用いて解剖学的構造とインプラント体埋入予定部位の形状などを三次元的に診断し、骨質、骨量、骨形態の検査を行い、重要な組織への配慮を含めた臨床的評価を行ってください。
- ② 設計においては、インプラント体及びアバットメントへの負荷を十分に考慮し、必要な本数とサイズを選択してください。
- ③ インプラント埋入窩を形成する前に埋入部位の計測を行ってください。
- ④ 埋入窩の形成には適切なインスツルメントを用い、推奨するドリルスケジュールに従ってください。
- ⑤ ドリリングやインプラント体埋入時には、周辺組織への穿孔や損傷に注意してください。
- ⑥ 折損、変形などの原因になるため必要以上の力を加えないでください。
- ⑦ タップ形成時は、インプラント窩の植立角度と同一軸でタップ形成を行ってください。
また、インプラント体植立時は、形成したタップ形状に合わせて植立してください。
- ⑧ ITSフィクスチャφ3.5NCは、臼歯部には使用しないでください。
- ⑨ フィクスチャの植立後、オッセオインテグレーションを獲得する迄の免荷期間中は、プラットフォームキャップ及びインプラント体に咬合圧がかからないように注意してください。
- ⑩ 本品アバットメントの形成は、組み合わせるアバットメントとの嵌合不良の原因となるので行わないでください。
- ⑪ 本品の構成品であるキャップ、ジョイントアバットメントのNCとRCとでは互換性がないため注意してください。
- ⑫ プラットフォームキャップ及びヒーリングキャップの装着はトルク管理下で行い、過重なトルクをかけないでください。
フィクスチャからキャップが外れなくなるおそれがあります。
- ⑬ アバットメント装着前に、インプラント体やジョイントアバットメントの嵌合部に血液や異物の付着がないか確認を行い、付着が認められたときには十分に洗浄を行い、乾燥させたのちにアバットメントの装着を行ってください。
- ⑭ アバットメントおよび上部補綴物をマレットにてタッピングする際は、ジョイントアバットメントの軸方向とタッピングの方向を一致させてください。
- ⑮ 術中は患者の全身のおよび口腔内の状態を監視し、異常が認められた場合は治療の中止等を含め、患者の安全を確保してください。
- ⑯ 術後の定期的な診査を行い、必要に応じて適切な処置を講じてください。

MEMO

ITインプラントシステム 承認・認証・届出番号一覧表

2024年12月現在

頁	商品名	一般の名称	販売名	承認・認証番号	クラス分類	製造販売業者
3	IT-SEフィクスチャ	歯科用骨内インプラント材	IT-SEインプラント	30100BZX00109000	高度管理	(株)プラトンジャパン
3・19	ø2.8ストレートアバットメント	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)プラトンジャパン
3・19	ø2.8アングルアバットメントA	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)プラトンジャパン
3・19	ø2.8アングルアバットメントB	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)プラトンジャパン
3・19	ø2.8スクリュー固定ストレートアバットメント	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)プラトンジャパン
3・19	ø2.8ヒーリングキャップ	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)プラトンジャパン
3・19	ø2.8ガムフォーマーキャップ	歯科用骨内インプラント材	ITインプラント	22600BZX00294000	高度管理	(株)プラトンジャパン
4・20	IT埋入ツール	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)プラトンジャパン
4・20	ITパラレルツール	歯科用インプラント手術器具	ITパラレルツール	13B1X10081000051	一般	(株)プラトンジャパン
4・20	ITヒーリングキャップホルダー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITディセクター	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITフライスマイル	歯科用インプラント手術器具	ITフライスマイル	13B2X00094000219	一般	(株)デンテック
4・21	IT印象コーピング	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITレプリカ	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	3-Lobeドライバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITリリースドライバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITクラウンリムーバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITコントラクラウンリムーバー	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITマレットガイド	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITハンドコントラ	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000067	一般	(株)プラトンジャパン
4・21	ITトルクラチェット S	歯科用インプラント手術器具	ITトルクラチェット S	13B1X10081000061	一般	(株)プラトンジャパン
5・22	ガイドドリル	電動式歯科用インプラント手術器具	プラトンインプラント・ドリルシステム	22300BZX00073000	管理	(株)デンテック
5・22	ガイドピン	歯科用インプラント手術器具	ガイドピン	20B1X00007000001	一般	(株)ヨシオカ
5・22	サージカルバー	整形外科用バー	テクニカ サージカルバー	13B2X00094000120	一般	(株)デンテック
5・22	ITパイロットドリルø1.5ガイド用	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
5・22	ITパイロットドリルø1.5	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
5・22	ITフライスドリルø2.8	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
5・22	ITフライスドリルø2.8用ガイドピン	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
5・22	ITツイストドリル	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
5	IT-SEプロファイルドリル	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
6	ITタッピングインスツルメント	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)プラトンジャパン
6・23	ITボーンミルø2.8用	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
6・23	ドリルエクステンション	手術用ドリルアタッチメント	ドリルエクステンション	13B1X10081000006	一般	(株)プラトンジャパン
18	ITSフィクスチャ	歯科用骨内インプラント材	ITテーパーロックII	22900BZX00314000	高度管理	(株)プラトンジャパン
19	ITSジョイントアバットメント	歯科用骨内インプラント材	ITテーパーロックII	22900BZX00314000	高度管理	(株)プラトンジャパン
19	ITSブラットフォームキャップ	歯科用骨内インプラント材	ITテーパーロックII	22900BZX00314000	高度管理	(株)プラトンジャパン
19	ITSヒーリングキャップ	歯科用骨内インプラント材	ITテーパーロックII	22900BZX00314000	高度管理	(株)プラトンジャパン
20	ITS埋入ツール	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)プラトンジャパン
20	ITSアバットメントセレクトゲージ	歯科インプラント補綴用器具	ITインプラント補綴用インスツルメント	13B1X10081000050	一般	(株)プラトンジャパン
21	ITSホールディングキー	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)プラトンジャパン
23	ITSファイナルドリル	整形外科用バー	ITドリルシステム	13B2X00094000161	一般	(株)デンテック
23	ITSタッピングインスツルメント	歯科用インプラント手術器具	ITインプラント外科用インスツルメント	13B1X10081000049	一般	(株)プラトンジャパン

・掲載商品の仕様及び外観は、製品改良のため予告なく変更される場合があります。

・掲載商品の画像は必ずしも縮尺どおりではありません。

ご注文について

(フリーダイヤル)

FAX 受付：0120-36-8952 24時間

電話 受付：0120-36-8950 平日(月～金) 午前 9:00～午後 4:00

※携帯電話からのご利用はできません。

※携帯電話からは042-736-8950(有料)におかけください。

製品のご注文につきましては、FAXまたは電話にてお願いいたします。ご注文の際には、以下の項目を正確にお伝えください。

初めてのご注文の場合は、以下の項目を正確にお伝えください。

- ① ITインプラント講習会(講師:飯島俊一先生)受講日
- ② 郵便番号、ご住所、歯科医院名、院長名、お電話番号
- ③ ご希望商品の商品コードと商品名
- ④ 数量

初回以降のご注文の場合は、以下の項目を正確にお伝えください。

- ① 歯科医院または歯科技工所名
- ② お電話番号
- ③ ご希望商品の商品コードと商品名
- ④ 数量

※表示価格は全て税抜価格です。

お届けについて

平日午後 4時までにご注文いただいた製品のお届けは、ご注文日より 2 営業日後となります。

配達エリア	ご注文受付時間	ご注文日より 2営業日後	ご注文日より 3営業日後
本州(※1地域以外)	平日 午前 9:00～午後 4:00	●	
北海道・本州(※1地域)・四国 九州・沖縄・離島※2			●

※1 山口県・広島県・島根県・鳥取県・岡山県

※2 離島の一部地域は3営業日以降のお届けとなります。

配達時間につきましては、ヤマト運輸宅急便「時間帯お届け」を利用して、その地域の一番早い配達時間帯でお届けしております。お届け日がお客様の休日にあたっている場合やお届けの時間に不都合がある場合には、ご注文の際にお伝えください。

- 天候、交通事情等によって製品到着が遅れたり、2営業日後の配達が可能となる場合があります。ご入用の製品は余裕をもってご注文願います。2営業日後の配達もしくは時間帯お届けに遅れたことによる責は負いかねますので、予めご了承ください。
- ご注文の製品が品切れの際は、しばらくの猶予をお願い申し上げます。

送料について

- ご購入金額が30,000円未満(税抜価格)の場合には、送料をご購入金額に加算させていただきます。

※配達時間を指定される場合はご購入金額に関わらず、別途料金を加算させていただきます。

返品交換について

- 原則としてお受け致しません。
- 製品到着後、ご注文品と一致しているか、破損等がないかなどを速やかにご確認願います。

お支払い方法

- 金融機関振込：当社指定の金融機関にお支払いいただきます。
- 口座振替：(株)日本共同システム(NKS)が収納代行いたします。

※講習会・セミナー受講費については銀行振込のみのお取扱いとさせていただきます。

販売業者

<https://it-implant.com/>

アイ・ティー株式会社

〒299-0261 千葉県袖ヶ浦市福王台2丁目13番地5

TEL : 0120-37-7061

FAX : 0120-37-7062



製造販売業者



〒195-0062 東京都町田市大蔵町56 鶴川アカデメイアビル

TEL : 042-734-8088 (代)

FAX : 042-734-1109

ご注文・お問合せ



TEL : 0120-36-8950

FAX : 0120-36-8952